臺灣日日新報（夕刊）
昭和七年九月一日
八月三十一日
夕刊定價一部貳錢
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
大阪支局　東京支局
132482

# 二案の通過を固り警告附で贊成
## 重要法案に對する政友會の態度

【東京三十一日發電通】政友會は三十一日午後六時より幹部及び各委員長聯合協議會を開き政府案及び重要法案に對する態度を左の如く決定した

一、[illegible]左の警告を附して贊成する

一、米穀法中改正案に對しては卒勢米價廢止、植民地米買入れ、米穀有償無償拂下の三點を固守し政府の應急施設法案は否決し同案の要網條項を取入れる

一、[illegible]政府案を根本的に修正し政友會提案の中央金庫法案をそのまま挿入可決す

一、[illegible]修正又は原案可決

一、[illegible]未決定なる故原案又は修正可決

[illegible]故八年度豫算編成にはその方針を改むべし

# 二案に對しては政府依然として反對
## 結局兩院協議會に付し妥協案作製とならう

【東京三十一日發電通】[illegible]

# 兩院を通過しても責任は負はない
## 政府あくまで頰被主義

【東京三十一日發電通】[illegible]

# 有吉駐支公使赴任

【東京三十一日發電通】有吉駐支公使は三十一日午前九時東京驛發赴任の途に就いた、神戸より上海丸で上海に赴く筈

# 民政黨の態度

【東京三十一日發電通】民政黨は[illegible]

# 拓相彈劾案提出しない

【東京三十一日發電通】政友會の[illegible]

# 秩父宮樣御榮轉
## 參謀本部附に

【東京三十一日發電通】[illegible]

# 歸京した松井全權

（東京驛に著した松井全權）

# 明糖事件の問答
# 稅務官吏に大衝動
## 首腦部の態度を非難

【東京三十一日發電通】[illegible]

# その日その日

[illegible]

# リ卿の解決策
# 各委員が反對
## 報告書の結論完成は尙數日を要する見込み

【北平三十日發電通】[illegible]

# 對滿政策で金子子が演說
## 陸軍將星の參考の爲

【東京三十一日發本社特電】[illegible]

# 解散後の獨逸議會
# 新議長は國粹黨へ
## 國粹、共產相應じ議場騷然
### 婦人議員

【ベルリン三十日發聯合】解散による總選擧後最初のドイツ國會は[illegible]「目醒よドイツ！ヒトラー萬歲」[illegible]「モスクワ萬歲」[illegible]

# 獨大統領、パ首相に解散委任狀を交付
## 議會に對する一切の權限を與ふ

【ベルリン三十日發聯合】[illegible]

# 排日侮日記事掲載の支那紙
## 我が陸戰隊から近く一大鐵槌

【上海三十日發電通】[illegible]

# 和蘭女皇誕生日でレセプション

八月三十一日は和蘭國女皇ウイルヘルミナ陛下の誕生日に相當するので[illegible]

# 反省を促してゐるが

[illegible]

# 不法を

[illegible]

# 凱旋第二船秩父丸布哇著

【ホノルル三十日發電通】[illegible]

# 草鹿艦長以下を招待晩餐會
## 野口高雄州知事

【高雄電話】[illegible]

# 鈴木司令官射擊演習を視察

【馬公特電三十日發】[illegible]

# 照南丸歸港
## 保證工事を施して長崎から

[illegible]

# ロータリー週例會

臺北ロータリークラブでは三十日[illegible]

# 英品外の綿布關稅を引上げ
## 印度政府で

【ニューデリー三十日發電通】[illegible]

# 人事

▲[illegible]

# 火の鳥 (179)

加能作次郎作
石塚輪畫

## 耳を掩ふ（四）

[illegible]

# 腸胃病原治療
權威劑
# ヘルプ

前宮內省侍醫 柏村博士創製

本舖 東京 津村敬天堂

定價[illegible]

下痢腹痛は

食ひ過ぎ、飲み過ぎ、寢冷え、冷え腹、食傷、水あたり、時候あたり、消化不良等から起る……

迅速に消退し

こんな時ヘルプ

# 教へ子と舊師の戀愛問題

## 眞相を物語る兩者の手紙

既報臺北第二高女教諭萩原教諭と昔の教へ子山崎てる子との本件に關しては之を萩原教諭が[illegible]「てる子との情交關係」の推疑も晴れ且つ又それを食ひ物に五千圓―二千圓の脅迫と心も消失をひそめ、最後に殘るは「萩原氏が女の學生時代より戀愛關係にあつて戀文を上げてゐた」事と[illegible]キツスした事が果して事實であるか否かの疑である。本紙既報の如く萩原氏は「人の師表として天地神明に誓つても斯かる大それた事はない、女の心理の動搖を試みやうとしてゐる舊師がどうしてキツスや抱擁が出來るか、丸で燃えさかる火に油を注ぐ様なものではないか」と自分の潔白を主張してゐる、「先生が若し私とのキツスと抱擁を否認すれば私は先生の人格を信じます」と云ひ神ならぬ人間として雙方の云ひ分だけでは其眞相を知るに由がないであらう、因つて茲にてる子が三年振りで初めて先生に送つた戀文とそれを指導せんとしてゐるてる子に送つた萩原氏の手紙を全文のまゝ左に紹介し兩者の心理がどうであつたか讀者の自由判斷に任す事にしやう

### 山崎てる子から 舊師への戀文

#### ―自分乍ら大膽な女になつたこと―あきれざるを得ません(第一信)

文は山崎てる子が上京して三年振りに舊師に送つた初めての戀文全文である

萩原先生その後御無沙汰申し上げ御ゆるし下さいませ、先生に御逢ひ致したいと思ふ心のやりばに窮し只今は東京へ來て無性な生活をしてをります、約一ケ月の滯在ですがこれだけでも多少助かります。海の無い港のやうにタクシが流れ、それを追ふやうに人の波がつゞきます、その中にてる子は唯叔父につれられて銀ブラを致してをります、つまらない奴と御叱り下さいますな、とてもとても淋しくもたまらないものですから、[illegible]へ來てから一度御手紙を差し上げる[illegible]

のもんに鬱へるし、御訪ねしますのも氣がひけてとても堪らない日を送つてゐました。先生に御目にかゝりましても云ふ事もさらになく、自分がいやになるほどでございます。先生を忘れられないことが悲しみます、これも前世の約束ごとでございませう、一分間でもいいと思ひます、先生に御目にかゝりたく願はれば餘計に悲しくなつてしまひます。てる子は何といふ大膽な女になつたのかとあきれざるを得ません。先生にはさぞかし御迷惑と思ひますけれどたまりませんまゝに筆を走らせました、御ゆるし下さいませ、何年經過してもこの心[illegible]ひいたします

を賑へる何ものも無いと存じ悲しくなります。でも先生に御迷惑をかけない樣に注意いたします。電車の中の人々がどれもこれもみな先生の御顔に見えるのです。私はこの「幻」をやぶりたくはございません、或は喜び、或は悲しんでこの幻像に心をうばはれてゐるます。とても〳〵自分の心を慰めることが出來ないためこんなに苦しむのであらうと存じます。死にたいほど悲しくなります。この天地が裂けて先生もこの世界のだれもかも落ちこんでしまへばよいと思ひます、何といふことでせう、では、あまり失禮いたします。[illegible]下さいませんやうにくれ〴〵も御願ひいたします

私にもよくわかります、それを私はひそかにむせび且つ、むせるのをさへ感じます。私のほんとうの心を申し上げればあなたと云ふものは可哀想でならないのです、あはれに堪へられないのです――すみませんね失禮な事を申して――それは美しく燃える一つの戀佛の外は何ものでもありません私は戲いと思ひます、然し戀佛は悲しきものゝ上、それは戀佛の水でなければ中和の道が求められませんもの、それが得られなりません から私の林を過ぎてから林に入りぬ

です。人生情然の行路路お互の行手には果て知らぬ細ひさびさびとした道が林から林へと續いてゐます。人道のみ悲光はいつから私達を照らす約束がしてあるのでせう

× ×

私はあなたの戀像のやうな「幻」を抱いて愛悶して來た事を自訳しなければなりますまい、然しあなたを不幸にしてはならないと云ふ[illegible]

### 戀文を受けて 舊師よりの返事

#### ―あなたがあはれでならぬ―

**第一信**

[illegible]御上京なされてをられました由[illegible]が多かつた事と存じ上げます。[illegible]御手紙をいただきました[illegible]昨日は[illegible]の御知らせをいただきました、御手紙に接する毎につくづく[illegible]御兩親御姉上の[illegible]ありません

× ×

いろ〳〵と御忙しい御事も多いと存じます、[illegible]

[illegible]

とも云つてゐます

から私は林しかりけり故知らず

果みひそめつ

ともよんでゐます

世の中はあはれなりけり常なけ

あなたに切な悩みがおありの事は

れどうれしかりけり

とも思つてゐます、てる子さま

之が人生の姿でせう

× ×

### 『佛に褒められても てる子はいやです』

#### 私の神樣は先生ですもの

#### ―てる子よりの第二信―

御手紙まことに嬉しう拝見いたしました、御手紙によりまして先生の御心を始めて存じ上げました、でも若かして輝子からの御手紙に[illegible]して心もなき御[illegible]を御書きなされたのではございません か、何故なれば輝子は非常に用心して戀めましたのですけれどそれ[illegible]い言葉を用ゐましたか知れませんもの

× ×

[illegible]によつて佛陀のみ爽光によつて[illegible]ものを[illegible]と[illegible]としても神さまはてる子を[illegible]いとおほめになるのでせうか、もしそうであつたとしてもほめられたとて何になります。てる子はいやです、きき分けない子と御叱り[illegible]

× × ×

[illegible]力を持つた先生、[illegible]私の生命を[illegible]せ、[illegible]させる不[illegible]なものでございます、ほんたうに[illegible]たしいほどの强い力で見て輝子一人は[illegible]かけるのでも、[illegible]い[illegible]、先生の[illegible]をおそれて過ごしました、てる子の心の中のどんな[illegible]までも[illegible]に[illegible]しなる樣なあの强い御目の光、過ぎ樣な光―それこそたまらなく[illegible]的で恐ろしいものでございました

× × ×

[illegible]心の奥深く[illegible]めた[illegible]を先生に見られる事をてる子はどんなに[illegible]れてゐた事でせう、なぜなれば[illegible]されたり、[illegible]れたり、[illegible]されたりする事は死ぬよりも辛く[illegible]

れましたから、たとへ[illegible]はいだかれなくとも[illegible]だけはされたくございませんでした

× × ×

だから輝子はいつも[illegible]を[illegible]つて先生に御目にかかる時や父は家にゐる時など努めてそれらの[illegible]を押しかくしてをりましただけれどどうする事も出來ない力を持つた心の中に[illegible]ゆる火は[illegible]お會ひした時やバザーでお目にかかつた時[illegible]く自分[illegible]方にくれるほどの强い力で以てあらはれ私が恐しませませんした、あのとき几[illegible]する事が出來ました、[illegible]自分を見直し自覺して知る自分の[illegible]しさ、あまりにそれはかけ離れ過ぎてゐて泣く事も出來ない樣でした

私は常に自分の[illegible]を[illegible]に且つ[illegible]りました、そしてあなたにすまなく[illegible]ひつづけてをりましたあなたが[illegible]をもたれる文學、方面に對する御研究や何かに私の力の叶ふ範圍でいくらか指導らしい[illegible]して上げなければならないすまないと存じながら、然し、私の[illegible]はあなたと云ふ方を[illegible]ふ時[illegible]やに[illegible]るのをどうする事も出來ませんでした。

× ×

私はあなたの東京からの御手紙であつた樣な[illegible]でもするのでしたと同時に、[illegible]の外と云つた風な[illegible]にも打たれたのでした。おそれてゐた日がやつて來てしまひましたとも、とうとう來るべき所に來たとも、大へんなところ[illegible]

### み佛のみ名に依つて 惡業を淨化したい

#### 悩みこ訓へこを織り交ぜた 萩原教諭よりの第二信

お手紙ありがたう[illegible]の夕の[illegible]な[illegible]に[illegible]ひ[illegible]ります、君を[illegible]ふ[illegible]は[illegible]れさうもない[illegible]であり、[illegible]

[illegible]ありまず、[illegible]すか、その切ない[illegible]いときに[illegible]づまるのさへ[illegible]るのです、[illegible]て下さい、神を、み佛を、[illegible]の[illegible]の月影、[illegible]く佛陀のみの光でなければ今のあなたには[illegible]してしまふかも知れないであらうことを[illegible]れます、[illegible]へて下さらねばなりません

ほとときすなくや五月[illegible]花あやめあやめも知らぬ[illegible]をするかな

古今集の歌人もかく[illegible]のでした

× ×

正直に私は申します、これまで何年かあなたをおそれて參りました何か[illegible]れる？わかりませんでした[illegible]から御出北なさつた[illegible]がありましたね、あの時でしたか、[illegible]でお目にかかつた[illegible]のあなたのひとみに私の心は[illegible]すくめられるのを[illegible]えました、私は[illegible]が出來ます、[illegible]バザーの時[illegible]御目にかかる事が出來ましたね、あなたのお目々が私の心[illegible]に[illegible]ひ入るのを[illegible]じました。

來てしまつたとも、[illegible]するに[illegible]を[illegible]いた[illegible]に[illegible]れた[illegible]した、なぜにあなたの御目をあんなに[illegible]れでをつたのか、なぜにあなたに[illegible]る[illegible]があの樣に[illegible]てゐるのを[illegible]えつづけたか……こで私ははつきりとそれを[illegible]する事が出來るのでした。

× ×

しかし、その[illegible]に[illegible]がないのなら私自身にとつてそれは大へんみじめでなければならなくなつたのでした、あなたの[illegible]から[illegible]く[illegible]は[illegible]めなかめる時、泣いても泣き[illegible]されない私の[illegible]しなければなりませんでした。[illegible]しい[illegible]めが[illegible]されてゐる水に向つて火が燃えあつてゐるとしたらお互ひの胸にそれは此上ない[illegible]しい運命でせう、[illegible]の[illegible]はただ互を

孤[illegible]に[illegible]くだいですから[illegible]その火は[illegible]はれてはなりません前世の[illegible]が[illegible]られ、[illegible]られ[illegible]められ各々から久遠への[illegible]に[illegible]られればならないと存じます、[illegible]の[illegible]に現[illegible]のあらし[illegible]ぜんずる[illegible]、私共は久遠のみ光を見失つてはなりません、あらゆる[illegible]と[illegible]とは佛のみ名によつて[illegible]化せらねばなりません。

× ×

とは云へそれは[illegible]に苦しい事ですか弱い人の子にそれは餘りにも[illegible]あまりにも[illegible]過ぎる[illegible]に相違ありません、[illegible]！[illegible]へさせたまへと祈らざるを得ません。

× ×

實のところ私はほんとうに苦しみました、[illegible]みました死と云ふ[illegible]

一日でこゝへ[illegible]に行きましたと私は良く[illegible]して[illegible]つたのでした、でもそこは切りで出來た[illegible]でございましたからこれでは先生の[illegible]がり[illegible]わづらつて却つて苦しみを[illegible]すばかりである事に氣付いてやめにしました

× ×

一人[illegible]に入つて色々[illegible]に[illegible]き[illegible]る[illegible]みに[illegible]へかねては[illegible]を泣き[illegible]で過さねばならぬ方の悲しさ、これこそてる子の[illegible]な流れ[illegible]てくる[illegible]の[illegible]に外ありません、わたくしの先生にお目にかかつて御[illegible]りしていただからと存じます、[illegible]る事が出來る樣にと、そして誰よりも良い子になりますわ、[illegible]な[illegible]しい子に、私の神さまは先生ですもの、先生でしたら私はどんな人間でも御[illegible]へする事が出來ますもの

× ×

てる子の生命の[illegible]る日迄共にこの世にあつて頂きたうございます先生の無い後の世に、何の[illegible]りをも[illegible]する事が出來ないのでせう、先生の命の[illegible]る時、それは輝子の命のつきるときでございます

それ迄先生が御幸福でしたら輝子も幸ひでなければなりません、てる子は先生を離れて何も[illegible]る事が出來ません、休み中に先生が御迷惑でございませんなら御會ひいたしたうございます、何時ごろでせうか、十七日の[illegible]會へは必ず出席いたしたいと考へてをります、十七その日、臺南から來客があるかもわかりませんが都合して參ります、[illegible]に御歌へ[illegible]へますればうれしう存じますけれど、今のところ[illegible]しいお[illegible]行きさうにございません、又私一人で行かねばなりませんか、[illegible]を出して參ります、先生が[illegible]出席して下さるなら[illegible]して

× ×

[illegible]きびしいせいか、ひどく[illegible]つて行く樣に[illegible]はれます、それに[illegible]的にもいぢめられますものですから、すべて自然[illegible]と[illegible]れます、どうぞ先生も御[illegible]を御大切に遊ばして下さいませ、こんな御手紙をまだ他に出さない[illegible]もあります樣に[illegible]れて[illegible]けてしまひますの、では失禮します

六月廿五日 てる子

いとしい萩原先生に

さへいく[illegible]、「幻」にまがいた[illegible]かせう、それは又何と云ふよろしいそして[illegible]解決であるでせう、[illegible]しこつの魂、にだけ[illegible]みた解決がいつ迄も二つの魂、が[illegible]に導く日は[illegible]に人の世の子は[illegible]しまされ、[illegible]まされるのです、[illegible]の悲しみを[illegible]魂、が果して久遠に[illegible]ひするでせうか、その[illegible]は[illegible]であるならあゝ！

× ×

私たちはお互に光を見失つてはなりません、てる子さま、私の[illegible]ほしい云ひ方をお[illegible]し下さい、私は今も[illegible]みにみたされてをります、[illegible]させ、私はあなたの姿を[illegible]ける事が出來ないものでせうか、[illegible]へて下さい、[illegible]りします、[illegible]しいまですが……それが[illegible]……

× ×

しかし私はもうあなたのお目を怖れないでせう、あなたに對して心の[illegible]りも[illegible]じないでせうむしろ[illegible]せう……こくオープンなフリーな氣持で[illegible]お會ひ出來る事とおもひます、この世も次の世もその次の次の次の次もの次の世迄も[illegible]はお會ひいたしたい心はやけつく樣に[illegible]いてゐてよろしいですよ

× ×

[illegible]も出かけねばならぬ事はありませんか、[illegible]りの方で行きたいと思つてをります、[illegible]の方は出かけぬ事にしました、今のところ休中の[illegible]など何も[illegible]ありません、休みになつてからでも[illegible]へゆつくり御訪ね下さるとよろしい、中[illegible]一寸[illegible]に[illegible]するパーテーから[illegible]のものをたのまれてはをりますが、之は後分でないでもよい事にわかつて

をせぬりん、七日の日は[illegible]山で[illegible]生の[illegible]會の上でいです「私は十八、十九と[illegible]山の[illegible]へ出かけようかと存じてをります」

× ×

とにかく學校へ先づおたづね下さい、その中[illegible]の方へゆつくりしたい心持で、ちよい〳〵來ていただける樣になる樣にしませう、[illegible]都合がよくて[illegible]山で御會出來るならゆつくりしてゐてよろしいと思ひます、十七日の[illegible]會へはいかが、マーまでそれらについては何れ近いに

輝子さま

### 萩原教諭に集る同情

#### 教へ子たちから

[illegible]を[illegible]出した臺北第二高女教諭萩原[illegible]氏は大正八年から同十二年[illegible]北師範學校（分[illegible]前の師範）[illegible]で教鞭を取り大正十二年より[illegible]されて臺北第二高女へ[illegible]今日に及んでゐるが、氏は人格[illegible]以[illegible]く[illegible]を通じて教へ子から[illegible]の[illegible]に[illegible]されてゐたものであ[illegible]、殊に氏の人間味に[illegible]を[illegible]した氏獨得の教育を受けて社會に送り出された[illegible]生達は今尙先生の人格を慕ふもの多く今回の[illegible]の眞相を聞いて一同[illegible]く同情に[illegible]の[illegible]の出來る我が師！」としの[illegible]を中心に[illegible]くも「萩原先生の[illegible]」の運動を起して[illegible]第一高女では萩原氏が此件の[illegible]に及ぶのを恐れて一切の[illegible]生の[illegible]を[illegible]つてゐるにも[illegible]らず先生が職につく[illegible]的に先生を援助すべく[illegible]中である

### 感情が鋭く 文章も上手だつた

#### てる子さんはなか〳〵美人 某女教員は語る

第二高女時代に山崎てる子に[illegible]へた事のあつた某女教員は同女の性格その他に就て語つた

山崎さんは大變に感情の鋭い文章などのうまい生徒で歌なども作つたやうに思つてゐます、それになか〳〵美人でした、作文がうまいので何時か其の作を[illegible]覽會へ出したいと思つて生徒に[illegible]させましても[illegible]も入選しませんでした、それだけ先生からも好かれなかつた樣です、今年から高雄の女學校へ移つたので其の後の事は知りません

### 針だけは永久の謎？

# 娼妓の怪死は自殺らし

#### 他殺説根據悉く覆されて 高雄署の敏速な捜査

【高雄電話】高雄港内で不可解の死を遂げた高雄市[illegible]町[illegible]楼[illegible]の[illegible]娼妓[illegible]の死體は[illegible]部の[illegible]果不[illegible]とされた左乳下[illegible]にささつた二本の針が發見さるるに至つて[illegible]百パーセントの[illegible]をそそり[illegible]か自殺かが[illegible]として[illegible]され

ず、[illegible]の

**難事件こ** [illegible]されてゐた本事件も[illegible]部以下[illegible]の[illegible]は[illegible]せずして[illegible]に[illegible]き先づ第一の[illegible]とされた同女の[illegible]時[illegible]にその[illegible]、次に本[illegible]件と[illegible]ありと[illegible]されてゐる[illegible]

**頗る曖昧** な中立をなしてゐた[illegible]、[illegible]時[illegible]につい[illegible]した[illegible]と見られた二本の針の[illegible]は[illegible]の外[illegible]に止まつて心臟まで達してゐない事、[illegible]時[illegible]につい[illegible]て同[illegible]の女[illegible]を始め數名の者が何れも[illegible]午前三時半まで[illegible]にゐたのを見たといふ[illegible]

[illegible]が[illegible]されると同時に、彼女が少しも[illegible]水をのんで居らぬ[illegible]に[illegible]する[illegible]上からの[illegible]究が[illegible]ねられた[illegible]果先づ他[illegible]殺の[illegible]據の一とされた高雄[illegible]件は[illegible]者者[illegible]の[illegible]本[illegible]人は[illegible]べの[illegible]果二人で[illegible]してゐた[illegible]にも[illegible]へたが一人の[illegible]でもあつたといふ

[illegible]をなし、又それと共に高雄川附近に住む[illegible]の[illegible]女が二十九日午前四時頃は[illegible]しの[illegible]高雄川方面をあいてゐた[illegible]らしい[illegible]を見たとの[illegible]をなすに及んで比較的有力[illegible]されてゐた他殺説の[illegible]據は[illegible]くつがへされ、一方その後の

**取調べに** よつて彼女が[illegible]夫及び[illegible]夫の[illegible]山に[illegible]を[illegible]したこと[illegible]來の[illegible]夫[illegible]山か[illegible]近外に[illegible]を作つたことから同女が男の[illegible]を[illegible]み本月十七日の公休日に男を[illegible]めるため[illegible]で[illegible]の男の[illegible]へ行つたことなど[illegible]

[illegible]が現はれ、更に彼女の[illegible]く[illegible]められた[illegible]山に[illegible]に[illegible]々として[illegible]きぬ[illegible]みの[illegible]々を[illegible]めた[illegible]が[illegible]されるに及んで他殺説は[illegible]く[illegible]殺説に[illegible]き、[illegible]の[illegible]査方針は一[illegible]した、さり乍ら此[illegible]に

奇怪な謎 として自殺に一[illegible]の不安を投げたものは死體[illegible]から發見された二本の針であり、[illegible]り自殺したものとしても如何にすさんでゐたとはいへか弱い女の身で我と我身に針を[illegible]も二本まで打込んで自殺するか又一歩[illegible]へつて他殺とするも針を兇器に選んだことについては[illegible]

常識で[illegible]しがたい點がある、この點について[illegible]局では先づ[illegible]自殺の決心で[illegible]まで行き[illegible]を[illegible]く乳下に針を立ててうつ伏せとなり、我身を押しつけ

**死に切れ** ぬ[illegible]に河中に投じたもので、水を飲んで居らぬのは[illegible]いショックを受けて[illegible]死の[illegible]態となり、水中に入つたためではあるまいかとの[illegible]を下してゐる[illegible]く一時は[illegible]として一般の[illegible]を[illegible]いた本事件も[illegible]時間の問題に[illegible]殺、他殺、自殺と目まぐるしい[illegible]を見せて[illegible]くしたが針が持つ[illegible]的の[illegible]は何人によつても永久に解けがたい[illegible]として[illegible]り去られるであらう

### 同じ様な針を 彼女の部屋で發見

#### 有名なアバズレで 狂言自殺の常習者

[illegible]彼女は[illegible]時代から有名なアバズレで狂言自殺の常習犯といはれ[illegible]も[illegible]を持て[illegible]る六月[illegible]君の[illegible]で[illegible]とした[illegible]と[illegible]的に君の[illegible]にかかへられたもので[illegible]の[illegible]は語る

今度のことは少しも思ひ當ることがありません、同人は臺南時代 よりヤケになつてゐたとの事を聞いてゐましたので來る早々色々と注意し

ましたが、家に來てからは[illegible]どでもなく[illegible]と口論をしたといふことも聞かなければ[illegible]のむ樣な事もありませんでした當夜はやから上つたお客と十二時過ぎまで酒場で飲んで部屋に[illegible]る間もなく客は[illegible]りました、それから私が一寸[illegible]して便所に起きたのは午前三時半頃でしたが、その時部屋を[illegible]いて見ますと[illegible]も[illegible]いでないし本人もゐませんのでどこへ行つたものかと[illegible]してゐるうち[illegible]で遊んでゐたといつて[illegible]つて來ました

### 床をのべ て休ませましたので

[illegible]したが、その時の[illegible]も平[illegible]と少しも[illegible]つてゐるませんでした、[illegible]から針が出た[illegible]ですが[illegible]から針仕事などしてゐたのはあまり見たこともありません、[illegible]から針を持つて行つたのでせうか、因みに[illegible]内から出た針と同樣のものが彼女の部屋で[illegible]されたので[illegible]針は自ら持出したものと見られてゐる

### 水害救濟委員 匪賊に慘殺さる

#### 蜂の巣の如く敵彈を受けて

### 紅槍會匪木蘭を占領

【ハルビン三十日發聯合】松花江下流木蘭に於て同地水害救濟委員青木雄次郎氏は二十八日午後三時紅槍會匪の爲め蜂の巣の如く敵彈を受け死去した、尚木蘭は二十九日紅槍會匪に占領された

### 鐵路匪賊に破壞され 貨物列車が顚覆

#### 各列車は大遲延

【奉天三十一日發聯合】今朝零時十分頃安奉本線分水、他山間に於て鐵路は匪賊の爲破壞され進行中の貨物列車脫線顚覆同時に匪賊が[illegible]を有する百五、六十の匪賊一齊射撃した爲[illegible]は應戰し[illegible]を擊退したが之が爲め各列車は大遲延を見た

### 本溪湖にも 匪賊が襲來

#### 附屬地に彈丸落下し 支那街は火災

【奉天三十一日發聯合】今朝四時三十五分安奉線本溪湖に約五、六百の匪賊襲來附屬地に彈丸落下し、支那街は匪賊の爲放火され大火災を起し大混亂を來たした、守備隊、警察隊は目下激戰中、匪賊は軍人武裝し市内要衝に[illegible]つてゐる[illegible]匪賊[illegible]時[illegible]大[illegible]に左記の

### 二百十日(一日)は 全島無事

#### 但し午後は曇り模樣

九月一日は二百十日に當るが臺風が過ぎてくたびれたせいか今のところ恐ろしい低氣壓も見當らず[illegible]

二百十日の九月一日は三十一日同樣和風好天氣と云ふ見込みであるが而しながら日本海から朝鮮を[illegible]して上海近くに[illegible]いてゐる[illegible]低氣壓の影響で北部地方から南部地方は午後から曇つて夕立がやつて來るかもわからないさうで、東部地方には夕立は來ないであらうが矢張り午後からは曇り模樣になるであらうと

### 臨時清潔法 日割決まる

日割によつて施行される

△九月一日 新富町、文武町、東門町、宮前町、大和町

△二日 綠町、榮町、壽町、[illegible]

△三日 東門町、兒玉町、新起町、下奎府町

△四日 古亭町、南門町、樺山町、昇成町

△五日 [illegible]、大安、六張犁、[illegible]大龍峒町

△六日 [illegible]町、老松町、太平町三丁目、永樂町五丁目

△七日 [illegible]町、[illegible]、濱町、太平町一丁目、二丁目、永樂町四丁目

△八日 新起町、有明町、大平町五丁目、大宮町、中[illegible]

△九日 元園町

### 二科會の 入選發表

#### 非常な嚴選

【東京三十日發同盟】第二十九回二科會展の鑑別は二十六日より行はれてゐるが三十日正午鑑査を了し午後六時入選者を發表した

洋畫 四三三

### 陳澄波氏の出品 二科會に入選

【東京三十日發】[illegible]臺灣出身陳澄波氏の二科會出品[illegible]山の林道、臺北の郊外、[illegible]の三點が入選した、これで同氏の入選は五回目である

### 天氣概況(三十一日)

木曜は臺中、花蓮港[illegible]地方は晴れの[illegible]であります

▲天氣豫報(一日)

| 地方 | 豫報 |
| --- | --- |
| 一區(北部) | 北西の和風晴後曇 |
| 二區(中部) | 南の軟風晴後曇 |
| 三區(西部) | 北西の和風晴後曇 |
| 三區(南部) | 北西の和風晴後曇 |
| 臺北地方 | 北西の和風晴後曇 |

| | 滿潮 | 干潮 |
| --- | --- | --- |
| (一)淡水 | [illegible] | [illegible] |
| (日)基隆 | [illegible] | [illegible] |

### 各地氣溫(三十日)

| 地 | 最高 | 最低 |
| --- | --- | --- |
| 恒春 | [illegible] | [illegible] |
| 臺東 | [illegible] | [illegible] |
| 臺南 | [illegible] | [illegible] |
| 嘉義 | [illegible] | [illegible] |
| 澎湖 | [illegible] | [illegible] |
| 臺中 | [illegible] | [illegible] |
| 花蓮港 | [illegible] | [illegible] |
| 基隆 | [illegible] | [illegible] |
| 新竹 | [illegible] | [illegible] |
| 臺北 | [illegible] | [illegible] |

### 商況(卅一日)

**米況**

正米市況(前場)

[illegible]

正米市場 公定相場

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

[illegible]

# 殘月譜（268）

志乃田紬司作
清水三重三畫

刀（十二）

「へーえ、もう、いらつしやらないのでへーえ」

と、三平ヶ浦、のつそり、のつそり虹の方へいーや、女人の方へ近づいて行く。

「あら、お初様さん――」

「へい、御用ですか」

と、自分は、御用と云つて、三平ヶ浦、何かになつて居る。

「一所に、御家業を思ひはないが、火を作る所に行かないし」

「え？」

「なあに、ひとつことでし、で御城へ行つちまつたんでせう。お前は？」

「さあ、何でも、深淡村の方へとお歸りやいましたと」

「へーい、遠い所ですかい？」

「二里位なんです」

「ふーむ、遠いで御なあ、いつ頃お歸りしたんです」

「おほほ、おとなしい、殊勝な、いい方でしたよ」

「さうですか、わたしが知つてる背公と云ふ野郎も、おとなしいんです」

三平ヶ浦、いい氣になつて話し込まうとして、ふと、ふりかへつた。

と、こちらへ來さうな龍之助だ。

「いけねえ」

と、三平ヶ浦。

「へえ、どうもお邪魔しちまひあ

おたち御座いました」

そそくさ、と龍之助の方へ駈けて行つて。

「旦那、お戯さんですね」

「何だ？」

「へへ、もう、半歳も前に、隣人り、ちやあん、連れて行かれたつて云ひますぜ」

「何處へ――」

「旦那、吉次と云ふ玉子野郎が、飛び出してからは、からつきし元氣がなくなつたんですて、そいつを吉次が、深淡村の古金屋とかがお姐の家に引取つてたと云ふんです」

「ふーん、深淡村？」

「ええ、古金屋つて云ひましたぜ、つまらねえ所へ行つたもんです」

龍之助は、それに答へず默然として立つて居た。

心の中で、會はねば――と、お勝手を知りながら――

「おほほ、お殿人りだつて、隨分白い顔を――」

と女は笑つた。

「いや、ただ連れて行かれたんですよ」

「さうなんですよ、古金屋が連れに來ましてね」

「古金屋、つまらねえ所へ行きやがつたなあ――」

三平ヶ浦、大きな聲で云つた。

「まあ――お口の悪い」

女の人が驚いて居る。

「さう、もう半歳も前になりますかね、三平ヶ浦さん」

子供らしい顔を、ふと見てか。でも、三人の話しぶりは、吉次さんと云ふ人が、お姐さんの所へ逃げて行かれましてからは、暫らく、ひどく淋しがつていらつしやいましたが、その頃深淡村の古金屋が、そりや親切にしまして、いつも見舞りに來て居たんで御座いますよ。それに、お年寄りではあり、いつそ、深淡村の方へいらつしやいと勸めたものと見えまして、喜んであちらへいらつしやつたのですと」

「へえ――、吉次と云ふ野郎が江戸へ逃げて――」

と、三平ヶ浦。

「聞いたことがあるやうな名前だぞ」

## 歐洲　夏の思ひ出
――歌人　岡本かの子

歐洲の夏はそれほど暑くない。じつとしてゐれば涼しいくらゐの日が多い。しつとりとした街を散歩でもすると、歩けばこそである。それでも空の色、水の流れのけはひは明るくて涼しさうだ。何か強いはつきりした感じが天地の間にみなぎる。女も男も街路に歩き出す。水夥く噴泉もさはやかだ。水を直く感覺させるのは西洋の都市だ。人の血を湧き立たせる感觸と同時に人の頭を淋しく醒める河が必ず各都市に備はつて居る。

×

ロンドンのテームス、パリのセーヌ、ベルリンのスプレー、ウイーンのドナウ、ニューヨークのハドソン等その他各都市に河を散へたらきりがない。それらの河に架かつて居る橋の形がそれぞれに面白い。テームスの諸橋は夫々と端麗的に見事なえを切つて居る。

×

セーヌは瀟洒で優美なスタイルだ。ベルリンのスプレーは色青的ドナウはおつとりと古典的に出來て居る。ニューヨークのヘドソンはプレーンで世界第一を誇る長橋を持つて居る。これらの橋々が夏ほど、とさらその橋の形に相應しい涼みの人達をその橋上に呼ぶのも面白い。

×

ロンドンの初夏の花、メーフラワーが末、白の玉の鈴蘭のやうに一齊に咲き出して咲き終ると、郊外の緑かないうちに直く秋が來たのを知はせる。日本の古い三色版で見られて居る西洋の都市の一隅などの飛色がそれだ。ロンドンによくその短い時分の記憶、郊外を見たスワンが青い池で大様に泳いで居る。なだらかな丘の森、それに黄ばつゐた落葉の森々、眺めが霧み上げて居る、鈴の葉の褐色、靜かに寂しく秋を感ぜしめる。夏を呼んでもあまりに淡け足早く何處かへ行つた。夏、パリの人々はパリに居ない。街は寂しくて埃が蹴を増す。やうやく黒んで行くマロニエの葉がわづかな風に時々ざわめく。

×

ノートルダム寺院の多角形なゴシツクの屋根の尖端で鴉か人間の色を眩しがる頃、寺院の庭は夕靄がか濃ゆくなる。野生の雛罌粟が靄をそろく壮葉ひかける、子供蝕い花だ。

私はお懇を云つて扇をうけとると娘さんは滿足した微笑を口邊に見せてゆきかける。薄黄色の夏服の裾が可愛らしくひるがへる。二十才娘さん、あなたこんなものお好き？」

私は今娘が拾つてくれた私の竹細工の扇を娘に開けて見せた。黒ひかけず緣へ金粉で三羽の鶴かとんでゐる模樣が珍しいので娘は眼を見はつた。娘は好きとはつきり言へないおとなしい娘らしかつた。

「これ、私あなたに上げるわ、あなたのお名だけ聞かして頂戴」

「私、シュザンヌ――」

娘は私がやつた扇を持つて、ちよつと離れた街立の蔭にゐる兵隊らしい男――戀人の許へ歩いて行つた

×

そして其處へ行きつくや、あらためて戀人と二人で私の方を向いて笑み返した。

しみじみしたお禮の心をこめた笑ひであつたのだらう。パリの夏の夕靄のなかに一瞬私に咲いた花だ

## 建設を目標に　日活撮影所大改革
――近日中に具體案發表――

行詰まつた日活の局面打開は同社が我が映畫界における最古の歴史を有するだけに、その及ぼす影響は單に日活の興亡のみならず映畫界全體に及ぼすものとして各方面から注視されてゐるが、既に本社の革新を斷行した幹部を以て京都に赴いた中谷新專務は目下池永常務を始め撮影所幹部を招いて改革案を練りつつあるが、ここ一兩日中には改革よりも建設を目標とした畫期的大整理を發表する筈であるが今回の整頓しは俳優、監督、技師その他現業者よりも寧ろ非現業員の冗員を整理し現業員に對しては資格を調査した上で必然的に整理すべきもののみを整理する方針らしいが、それでも相當多數の犧牲者が出るものと見られてゐる。これにつき某重役は「日活の現状はこのままではのたれ死だ。この際背水の陣を敷いて斬り死する覺悟で血路を開かうといふのだ」と意氣組んで語つた（京都發）

## 映畫シーズンにおける　東活の新陣容
――各監督部署に就く――

### 暑中休暇

十六日を了へた東活では秋の作品に全力を注ぐ所となつたが時代劇部は後藤岱山監督が河部五郎主演にて村上浪六原作の「名物さらぎ九平」と「名金」の撮影を師部九州男主演にて撮影中で志波西果監督に脚作佐々木味津三氏原作「歐羅巴の夜明けの女」後篇を撮影中、宇禰義之監督は文藝映畫部所屬下村悦夫氏原作の「大鵬高源」を阿部九州男主演で「長七郎尚存記」と改題

### 改題進捗

中、鈴新進蓮監督で金田源監督が所政俊輔主演にて撮影中の「小菊屋三」後篇は何日か出でずして完成の筈、この他國倖英輔監督、下村八郎監督は作品の選定中である。次に現代劇部では井上光之助監督は「現代女性批判畫」を現代劇部總出動で撮影中、米澤正夫監督は之れもオー

## 公開欄

本欄は讀者の自由意見發表に供す▲一行十四字詰十五行以内▲住所氏名明記の事、寄稿者の匿名も差支無し▲採否は係に一任のこと

### 內臺の鐵道從業員の相違
――一旅客

◇炎熱焼くばかりの盛りに於て、あの暑苦しい出札所に、懸命の執務を續けて居られる鐵道從業員の方々に、私は心から感謝の意を表するものであります

◇併し、私は今回内地へ旅行して來て少しく感じたことがあります。同時に臺灣の鐵道從業員の方々に望みたいことがありました。内地鐵道の各驛で見るに、出札係、改札係、案内係、手荷物係、乘降場係のすべての係員が何れも乘客に對して、丁寧で、且つ親切であることが、非常に好印象を與へるのであります。

◇殊に大阪天王寺驛の改札係の如きは乘客に對して一々有難うございましたと挨拶を云つてゐました。私は臺灣の從業員にかくまでにして下さいとは申しはないが、臺灣の從業員の中には、こんなことをする様な人間ではないのだ

◇時に際してやつてゐるんだと云ふ様な氣分が動いてゐるまいかどうかを疑ふものであります。そして、乘客以上に忙しい内地驛員が乘客以上に親切であることを一寸お知らせして置きたい、又乘客は何うかと云ふと、車掌も非常に親切です

◇汽車の如き中の客の所の座についても親切に世話を焼きます。一寸した注意ですが客が手を煩はしない様にとの心使ひです、窓の開け閉め、出入口の戸の開閉の指示等、どの汽車を見ても常に忙しく立つて居るのは、一寸したことなら氣持のよいものです

◇内地は私鐵の經營との競爭の爲サービスには多大の注意を拂つてゐます。臺灣の從業員の方々も代表で出して内地各驛を觀察せしめ、その結果を聞いて居ていただきたいものです。一寸氣付きました點二、三を御參考迄に申し上げて置きます

## 下元旅團長出動の　忠烈勇武「新戰場」
――赤澤キネマの新作品成り　ポリドールで主題歌吹込――

赤澤キネマが十二師團の上海出征部隊たる下元旅團長以下各部隊長以下全員出動して上海事變の全貌を描寫した新洲記錄とも云ふべき映畫「新戰場」は上海事變勃發の一周年記念日を期して封切される豫定であるが、第十二師團で歌集した中等教育の一等に當選した中興一部作「新戰場」は陸軍戸山學校軍樂隊で作曲したが、十五日ポリドールレコード吹き込みを行つた。主題歌は

一、濃城の空に雲あれて　惡鬼と狂ふ無道の徒　正さ隊魔の劍とる　桑國男武の我將軍
二、只四重く身は輕く　國民支援の熱涙いて　陸海一致相起てば　射向ふ敵の影もなし
三、忠魂茲に火と燃えて　武威は轟く五大洲　中にも壯烈肉彈隊　僞光に輝くその功績
四、想ひぞ起す同胞の　忍苦十年今晴れて　永久の聖ぞと止めけば　響れぞ高し新戰場

## 最近完成

ルスターキャストにて撮影「姉妹界」に所感好評を博した岡崎一氏原作の「光の序曲」大江秀夫監督はスプリンター弁秀人主演「クロール賭けて」を撮影完了、石原英吉監督は「街の標識」を御幸寧子、里見明等で撮影中、大日方傳監督はレコードから映畫になるニットーの「若いマドロス」を東郷久雄、小川國松の組合せを以て近海航路の北航丸で海上ロケ中、久保田監督及び安藤五郎、三枝叶談夫の各監督は次回作品を選んで居るが、此等の外秋の時代劇大作として東活現、時代劇部を總動員して物される大作は目下各首脳部にて編纂中である

白井、川上、新監督は二十一日出發し小田俊彦監督及び撮影部を渡満させ満洲國の諸氏は二十一月午後一時半東京驛發列車で満洲へ赴いた一行の滿洲滯在は約一ヶ月の豫定で、新京奉天その他各都市を訪れ教材映畫として完全なものを製作全十卷といふ撮尺の實説映畫となるべく一行の歸京は十月一日頃になると云ふことで該映畫完成の上は全國的に配給して滿洲國の實情紹介に大いに努力する由である

## 總督府圖書館普通圖書
（八月二十七日新著）

| | |
|---|---|
| 森鷗官練年鑑 | 林　遊 |
| 良書百選　日本國立圖書協會調査部 | |
| 伊豫上代史考 | 伊豫乃木社 |
| スピノザとヘーゲル | 大谷　象嶺 |
| 現運物語 | 三木　清 |
| 個人差の心理學 | 桜田　淳 |
| 作業科原論 | 淺路　照治郎 |
| 吉ヶ子の公民教育 | 阿部　七五三吉 |
| 文化經論の研究 | 奧田　寅太郎 |
| 文推人物評論 | 相內　松三 |
| 作叱法入門 | 正宗　白鳥 |
| 根こぎにされた人々 | 尾山　篤二郎 |
| | 吉江　喬松 |
| 海賊王の腹に入る | 安藤　盛 |
| 支那天人明 | 澤井　秀 |
| 歷史哲學 | 三木　清 |
| 朝鮮史 | 朝鮮史編修會 |
| 財政講話 | 内山　舜 |
| 日本人口地理 | 及川　英之丞 |
| 東西よりロシヤを觀る | 元藤　義明 |
| 都市計畫の研究 | 石川　榮耀 |
| 滿洲及上海に正しき日本を觀る | 三島　章道 |
| 新手形法詳解 | 新井　正三郎 |
| 新聞評論面の讀み方 | 野田　兵一 |
| 職業指導讀範集 | 大日本職業指導協會 |
| 女性と語る | 市川　源三 |
| 登山者の天文學 | 山本　一清 |
| 動物學汎論 | 大島　正滿 |
| 自動車故障發見修繕法 | |
| 日本の防空はどうする | 小山　誠一 |
| 寶石の話 | 水島　淵介 |
| 日本の民衆 | 西岡　虎之助 |
| 友禪 | 佐藤　寛次 |
| 陶磁工藝 | 三越ギャラリー |
| 宿兒講話 | 丸本　逸澤 |
| | 桑野　久任 |

## 名家敗退將棋（九其）
（石井氏一回勝二人目）

平手　△六段　飯塚勘一郎
先　▲六段　石井秀吉

▲石井氏（持駒）金銀

| 九 | 八 | 七 | 六 | 五 | 四 | 三 | 二 | 一 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 香 | | | | | | | 桂 | 香 | 一 |
| | | | | | | 玉 | 金 | | 二 |
| | | | | 馬 | | 歩 | | | 三 |
| | | 歩 | 銀 | 歩 | | | | | 四 |
| 歩 | | | | | 銀 | | 歩 | | 五 |
| | 歩 | 銀 | 歩 | | 歩 | | | | 六 |
| | 歩 | | | | | 歩 | | | 七 |
| | | 金 | | | | 金 | 歩 | | 八 |
| 香 | 桂 | 玉 | | | | | | 香 | 九 |

（圖は二五角迄の局面）

△飯塚氏（持駒）飛角金桂桂香歩歩歩歩歩

△三四歩▲四二銀△二三玉▲三三金△同金▲同銀成△同玉▲二四金△二二玉▲六三馬△一八飛▲二三歩△一二玉▲三八金△五九飛▲八八玉△七七銀迄にて飯塚氏の勝

▲飯塚六段曰く　三四步は敵を攻める手は絶對にない所に金銀が無いのでよい攻め手は見出せないよろしいと思つてゐたが卻々に複雑で閉口しました

▲石井六段曰く　三三金は四三馬と引いてもよろしいが自玉が危いので早く敵玉に迫つて逆襲の機會を與へないのが本當でせう六三馬は風分大きい問題ひをしてゐて閉口した三四銀と逆むと共の時三五角と打たれる局勢なる手を見落してゐた

▲大崎八段總評　本局は先手序に於て敵の氏く受るに對じ手順よく位を張り殊に一四歩と飛込み充分の將棋となつてゐたが中盤▲三七桂の様な敵い手を指し逆に損を生じ陸かしい將棋となつてゐたが後手此機に乘じ勝相の力を發揮して一九飛と利かし充分の形勢となつてゐたが三二飛成と切られ大いに危險を生ぜり先手此の時真の實力を發揮し勝負を決けて敵玉に迫る機劣力すべき三三銀と過激な積に拗い詰もなつて慘敗したは落手とは觀へ石井君として不覺である

## 臺灣日誌

△迷ふむにや靈と見ゆるあし末に光る露　基北　非　熊
△それと首にねど聞いた日食りの色が咲く　瑞芳　芳　葉
△月の靜さへ淋しい闇にこぼれた鉦の冥み　新莊　郎　多
△今年こそはの今年の豐作も秋へ風を引く疲れ肥　基北　無　常
●風が流した田町を照らし　虹に雲かれるお月さん　大田里　竹　葉
（評）實感として取扱あり

愚作、句を無制限、何人も投出し得、宛名は本欄係

## 教材映畫――　滿洲國を製作
――文部省社會教育局で――

文部省社會教育局では既に時より新興滿洲國を教材映畫として製作の計畫を進めてゐたが諸準備なつて


## 殺日案内

| | |
|---|---|
| 十五行以内 | 三圓 |
| 十行以内 | 一圓七十錢 |
| 一行以内 | 九十錢 |
| 五行以上 | 一行四十錢 |
| 二行以下 | 一行 二十八錢 |

書籍 臺北市 東陽堂書店へ

病院 臺北 全面科醫院

世帶道具 臺北 石坂莊作

下宿屋 高等下宿

雜件 内地みやげ

通信教授 バイオリン 尺八 マンドリン及ハーモニカ

絹絲類 橋本太八 糸店

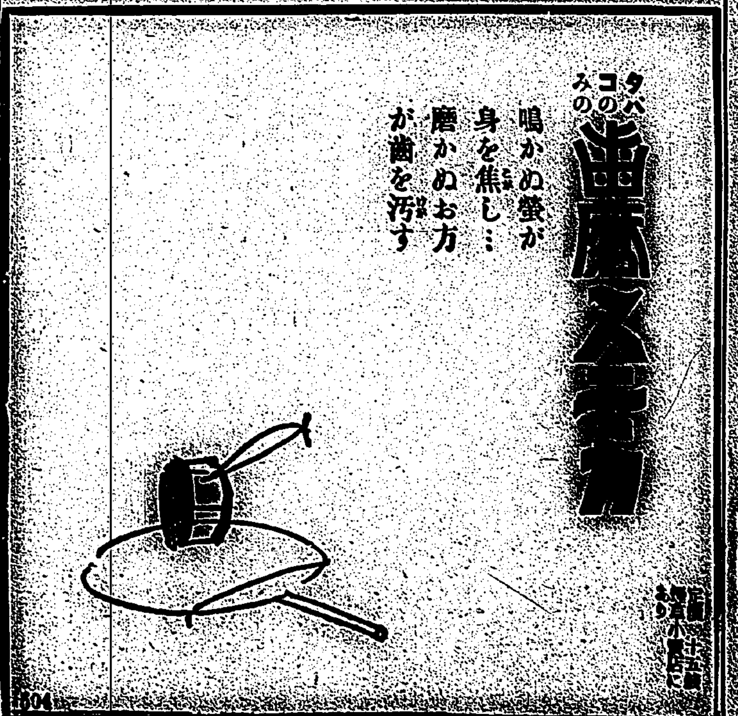
新發賣 潤化發口 仁丹

五彩の満洲國旗を表象する満洲容器

三千萬滿洲民の幸慶を祝福するハツピー容器

目下滿洲容器・ハツピー容器附 赤の小粒仁丹 三十粒包 景品附賣出中

小林藥學實驗所 大阪市東區



# 漢文臺灣日日新報

## 農村負債整理米穀政友會案 政府表明絕對反對 貴族院之意支持政府

三十一日東京電。農村負債整理問題。及米穀對策問題所關。政府與政友會對立。以臨來議院召後。政府態度。所料如左。

一、政友將所提出中央金庫法案。與政府提出負債整理組合法案。合爲一修正案。且依通過。乃政府於中央金庫法案之實現。表明絕對反對之意。貴族院反對意見亦有力。縱使衆議院通過。不免貴族院修正。返之政府原案結局提出貴族院協和合。

一、米穀問題。政友會主張之政府之應急施設。乃欲開除率勢米價。政府則以應急的米穀政策施設。加之恒久的米穀法爲不可。反對政友會案。而欲率勢米價。決以反對態度而進。

三十一日本會議。政府案政友會絕對多數通過。諸案送貴族院。政府決定在貴族院表明反對。而貴族院之意向。在支持政府。結局兩院協議會。且恐酌取協力意志。乃安協案。又協議會或開。想會期延長二日云。

## 處置重要法案 政友聯合決定態度

三十一日東京電。政友會。三十日午後六時。開幹部及各委員聯合協議會。對豫算案。及重要法案。態度決定如左。

一、對豫算案。大體附帶賛成。

(甲)政府匡救豫算。三個年繼續豫算。故八年度豫算編成。宜改方針。

(乙)成立豫算。主急實行。

一、對米穀法中改正案。平勢米價廢止。植民地米買入。米穀有價拂下。三點固守。否決政府應急施設法案。探入政友案買物稅條項。

一、米穀問題特別會計法中改正案。將政府案一億圓增額。修正一億三千萬圓可決。

一、負債整理組合法。將政府案。根本修正。政友會法案。提出中央金庫法案。照元押入可決。

一、不動產融資。及損失補償法案。修正或原案可決。

一、金錢債務調停法案。小作調停限撤廢論。未決定之故。原案或修正可決。

## 民政黨態度決定 支持政府贊成原案

三十一日東京電。民政黨。對豫算法律案。三十一日午前九時。開幹部各委員聯合會。十一時。開代議士會。大體態度決定如左。

一、對豫算米穀水安定。小額資產無擔保貸附中。小商工業者救濟徹底。附以條件。原案承認。

一、米穀問題負債整理問題。支持政府。

一、反對政友會提案關係法。

一、其他政府提出法律案。希望修正。大體贊成原案。

## 中外要電

◎學術振興界爭論 東京電。小野塚帝大總長。與櫻井錠二博士。古市公威男爵。唱羅全國學者。組織學術振興會。近臺九重補助三百萬圓。關係諸人。前九月初協議。忽然有議論。振興金組織運用經費。且於學界大起衝動。其中心在機關組織。一爲新設研究所。設研究所。雖數備研究所。一以臨現在大學研究所。二爲現在學界問題。不在新設研究所。而在充實現在之機關。而即補充資金。俾得從容研究。竟關係案實行。甚要二[illegible]爭議云。

◎滿洲歡迎內地資本 奉天消息。小磯新關東軍參謀長。近所語記者團略之如左。滿洲問題解決。畢竟在治安之維持。交通通信機之完備。產業之開發。勿論皆軍所當努力。然育在維持治安。時常圖機應變。元來滿洲係民反對日本內地資本家投資滿洲。余到任後。聞之駭異。因爲奔走。路去其念頭。夫滿洲之人。而或堅執。謬誤殊甚。資本勿入滿洲。以開發產業。以完成滿蒙。乃可期待。要之。使投資所得之利。不取而去之內地。再投之滿洲。爲最善也。

## 美國計畫進出滿蒙

紐育銀行家夏德氏。近將歸美國遊金。投之滿蒙。紐約某氏到奉。此行計先期調查。其要項有二。一、各國銀行共付。一、滿洲國土地賣買法。既赴新京。詢問滿洲國政府。對外國投資方針。美國金融業者之計畫。原因如左。

一、美國金融界。遊金大無處置。國內投資。全然停滯。

二、日美匯水慘落。日本國內事情。滿蒙以投資不便。美國投資有利。

三、未經人道之土地。富源開發。以治世界之不況。有相當功效。

四、滿洲國。立國方針。開放門戶。歡迎世界資本。亦其一。

於是美國關心滿蒙。計畫投資。殊堪注目云。

## 美棉生絲行情均起

紐育消息。去二十九日。美棉市場。因綿布市起色及栽作不良之報一傳。市況以堅。爲昨年七月來所未有。而勢軟化。現物不變。又前週拜來。生絲市場。亦騰異常且持日本市場生絲暴騰之報。先物現物。均起二弗爲本年新高值。是後交國現物比前日。起十三仙。乃至十六仙云。

## 瑞芳風雨害 復舊工事入札

瑞芳庄下。因暴風雨害。後經出役場。力謀災害復舊。即先對庄設隔離病舍。瑞芳公學校校舍及職員宿舍。九分公學校校舍及宿舍。災害復舊。去二十九日。指名長木。伊藤。佐藤。中島諸土木請負人。在該役場內。由郡柏分技師說明指定。同日十二時頃入札結果。長木請負人落札瑞芳公。校舍及其他。隔離病舍。中島請負人。落札九分公校舍及宿舍。又同日下午再入札瑞芳。龍潭坑燦魚坑圳之補修工事入札。即時開票。被秀德春請負人落札云。

## 排日、侮日記事揭載 司令官決求取消

三十日上海電。杉坂上海陸戰隊司令官。以排日煽動根源之中國新聞。必要排擊。最近一月間。凡各新聞揭載排日。侮日記事。方爲蒐集。前數日中。一一反駁是正。逐次取消文揭載。要求各新聞社。或爲此等態度。且及於上海事變。即第二長國日報事件。方爲注目云。

## 印度起綿布關稅 本邦影響絕大

三十日紐麥利電。印度政府。爲國內綿業保護計。英國以外。各國製造綿布輸入。起關稅從價五割。三十日將情發表。此案一行。本邦棉布對印輸出。影響甚大。又我加工品。與英製品。差二割五分。匯水跌落狀如額殺。輸出非不可能。今後我紡績界態度如何。可堪注視云。

## 秀水庄民 留任許庄長 提出陳情書

彰化郡秀水庄民。于去八月二十九日。乘庄協議會員黃呼先。張火爐外三名爲陳情代表。訪問彰化郡守於公室。提出現庄長許遜謙氏留任陳情書。要旨如下。

一、許氏當于當地公學校昇創之時。熱教捐十五年。現在當北斗郡。多受北教育者。

二、公學校在勤中。奮勵誘施王爺奉新欽。每中之土地四十餘甲。充爲庄中基本財產。

三、大正十三年。任命當庄庄長以來。熱心庄政。頗有可觀。亦受表彰爲模範街庄。

四、現在有一部反對派策動者。多欲利用庄長地位而不能。爲虛偽人感情問題。希望當局特別注意。

## 北市信組降利 艋舺自一日起實行 稻江龍江近將實施 庶民因低利而不降

島內各銀行。已兩回降利。多小者低金利策。艋舺信用組合。從來金利。茲又決定自九月一日起。降利。對於貸付之信借。擔保借。割引各降一厘。小口貸金利。子亦降一厘。定期預金一年。及六個月兩種。年各降一分。降利後。利率如左。

艋舺信用組合 [illegible]

又稻江信用組合。因郭組合長上京不在。故遲延至今未決。去三十日。經以理事與市勸業課接洽。市當局擬不日發邀市內各組合代表者協議。而龍江信用組合因李事務未故缺勤。故亦未決。北門組合金利比較的高。近日中。當見實行。各組合之降利現在金利如左。

稻江信用組合 [illegible]

又臺北庶民信用組合。從來金利比較的低廉。無降利必要。試揭其利率如左。

臺北庶民信用組合 [illegible]

## 臺南州下沿岸漁村 漁民極度疲弊 一人每日食費僅一錢八厘

臺南州下。沿岸漁村。因不景氣及漁獲量少影響。經濟困難。比現在農村。更加一層疲弊狀態。而州下八處漁業組合所在部落。比其他漁村。漁獲成績良好。然最近漁獲不振。生活急困。減食之人漸增。據最近調查。漁戶一家族八人或至三人。一年總收入。昭和四年度百五十圓。至六年度。更減五十圓。又東石港部落。有將人一日食費。不均僅一錢八厘。由是觀之。可知漁村之極度疲弊。洵有增加趨勢云。

## 收入半減 比昭和四年度 希州講究救濟

本年度漁業成績。依然趨不況。漁船漸多。於是漁戶生活。更覺一層逼迫。顯一般漁民間。久借于最低生活。今雖覺貧痛。亦不自思。求當局救濟。唯就前觀狀況推移。又漁獲成績良好之東石港。漁戶收入。不均如左。昭和四年度中。發動機漁船二十馬力。十人乘。每人收入百九圓六十錢。至同六年度。減至六十九圓七十錢。又十五馬力。八人乘。前者每人收入。八十圓。後者減至五十八圓五十錢。以次逐年低下。而竹筏漁業。六年度收入八十一圓七十錢。至七年度減六十五圓五十錢。又安平滋頹漁業。六年度中。每甲收入。有五百七十二[illegible]

## 臺南州下警官 解職十八名

臺南州警務部。對於州下老朽之巡查部長及巡查。調查。決定解職者十八名。於三十一日。交附辭令。自前此計畫裁減。經慎重而時對補充者。亦發表異動。而此際被裁減之人員。當局以其生活之安定。或斟令各郡役所。設法安排。以示優遇。而此後於是級之異動。不欲當行云。

## 夫婦口角投水

北港郡七塊厝庄崙前七番地王林氏尾。年十九。去二十九日午前十時頃。與其夫口角。投身於北港溪。半同日下午。浮屍浮起。

## 新豐郡豚疫、車路墘猖獗

新豐郡轄一帶。豚疫猖獗。[illegible]

## 用冷水浴場浴水 給山腳庄民作飲料 庄民憤慨訪問街當局

大甲郡大甲街山腳庄民。對於日常飲食料。實乘街役場。訪問街長。云若不改換。庄民必相當生。一般庄民。頗憤慨。依前浴水。於山腳。係庄民使用。以近來勸光。及溺前投身自殺之人不少。亦投身死狀浴場風波。旨有當庄余丁傳者。爲家經過二日間。始發見其屍浮上水面。全身變成黑紫色。臭氣逼人。其水之有害。不宜飲用可知。事由庄中有志吳余土 林耿鱗外數十名。集合會議。云宜念改換溺水。引水道溺水以供給山腳民衆爲是。

## 林中糜爛縊屍

基隆郡萬里中萬里加投字鵝乳一三二番地山林中。去二十七日午後一時三十分頃。突然發見一糜爛之縊死屍體。遂即報保甲。趕到現場檢屍。判明死者爲淡水郡石門庄石門字石門山一〇九番地。高名勇年四十六。至其自殺原因未明。正爲調查中云。

## 女戀舊師演成悲劇 爲教育界大問題(上) 萩原教諭不能轉換心境

前報臺北市大正町三丁目九山崎照子。芳年二十。然當時假名川崎蜜子。去七月二十七日。于七星郡士林庄芝山岩森林中。以拳銃自殺未遂。而入臺北醫院治療中。顧本事件乃照子在學臺北第二高女。與教諭萩原義延氏有關係。致生葛藤。遂爲教育界問題。事入藤田臺北州教育課長之耳。藤田課長乃命室田第二高女校長。調查事件真相。一面講善後策。然萩原教諭。雖主張自己潔白。而因室田校長之勸告。提出辭表。目下保留于文教局。事件內容。自照子自殺未遂當時。本社經已精查。而因事關教育界重大問題。暫不登載。靜觀形勢之推移。茲因事態益擴大。且見紛糾。成爲一社會問題。乃以藏至之文揭。發表其真相。且揭載該當關係者之談話。以期公正。要之此問題。萩原教諭爲受教女生照子所思慕。而立于師弟之萩原教諭。亦自苦于情熱之羈絆。而終不能救救彼女之悲戀。竟成一篇小說的事實。

## 思慕戀愛至破綻 芝山岩突聞銃聲 照子尋死萩原教諭辭職

山崎照子。于五月三十一日。由東京出思慕信。六月初開投到。其後至發第四信。略云先生冷酷。照子已覺悟。此爲遺書。二十七晨接信。萩原教諭夫婦。同訪山崎家。而本人自前夜不歸。其後本人受傷昇院。直入臺北醫院。蓋照子于二十六日。由岩狀自殺不果。照子常出入其家。既知有其思慕之情。然爲戀愛。不能如意。終成悲劇。[illegible]

入八月氏問題。照子一邊爲種々指導。追往高雄。而無效果。茲代表數氏。數經室田校長交涉。萩原教諭。于八月十二日。提出辭表。經州轉呈文教局。

## 萩原氏辯明

第二高女萩原教諭。辯明略次。在勤中數爲卒業生親切周旋。如此次事件。出于戀慕舊師之情。然對其心境。種使轉換。深爲努力誘導。[illegible]

## 南師新畢業 臺南州下配置人數

臺南師範學校。本年八月之新畢業生。將派往於州下小公學訓導十二名。於三十一朝八時。在州署舉行文選授與式。其配置方面如左。臺南市二名。斗六郡三名。[illegible]

## 諸羅臟贓組 解散風聲 出資尚三四成

臺南州嘉義郡下。自昭和四年創立後。[illegible]

## 雇人奉主命攜金 收買舊金一去不還 傳或逃走不則被人殺害

[illegible]

## 搜索件數 瑞芳監視區

瑞芳監視區管內。[illegible]

## 就醫歸途 墜崖斃命

[illegible]

## 野口州知事 招待北七艦長

野口高雄州知事。[illegible]

## 新竹州市郡 業佃毀耕 併紛爭調停數

新竹州下市郡業佃爭議。[illegible]

## 十歲兒出門 溺死溪中

[illegible]

## 高雄港內女屍 右乳下刺針二枝 死者遊廓君之家娼妓靜可

八月三十日午前十一時頃。高雄港內PO浮標間海上。有一內地人女屍漂流。高雄署接報。依然緊急派水上派出所。[illegible]

瑞芳 查被害額 [illegible]

保甲講習 [illegible]

臺南 救恤得宜 [illegible]

孫集考案 [illegible]

犬病注射 [illegible]

主事退職 [illegible]

鹿港 保甲會議 [illegible]

組織協會 [illegible]

田同窓會 [illegible]

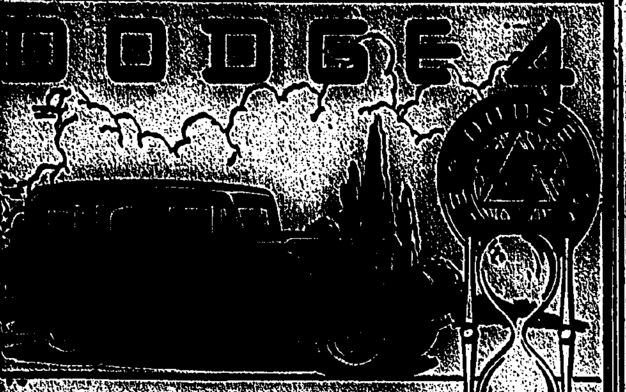
斗六 不良綠道 [illegible]

## 曹家女

[illegible]

人 [illegible]

DODGE 4



# ダッヂブラザース
## 新四氣筒乘用車に就て

最近自動車機關の多氣筒化が叫ばれ現今にては殆んど全部の自動車は六氣筒乃至八氣筒である狀勢に在つて敢然ダッヂ四氣筒車を社に再生發展の運びとなつた事は劃期的大發明たるフローテング パワーの採用に依るためであります

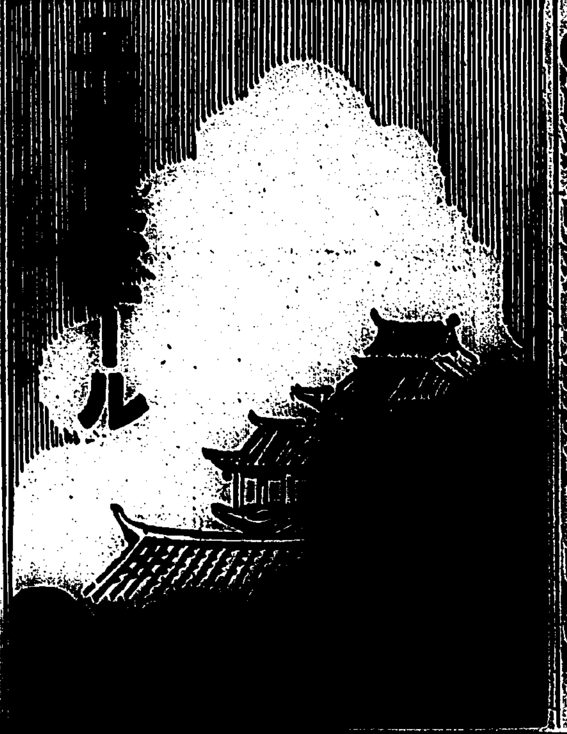
フローテング パワーは機關を二點支持法に依り完全に平衡されて車架の振動支持に獨立してゐます故に振動力さなり從つて機關の反動力を消し且つ車體や車架に殆んど振動を傳へませんから車内は絶對靜穩で乘心地絶好であります

その外機械の簡化や安全車の增大さ經濟更の減輕には綺麗な外觀や豪奢な車内設備と相俟つて必ず御滿足を得るものと確信致します

代理店 合資會社 橋口商店

用火燈・用才ナラ・用ルベ・用燈檢

# ナンコ ル乾電池



●齒痛に頭痛にはカオカンで直る●

ツバメに聞いて ツバメに頼んで このあたり

# 今宣傳中の ノーネクタイシャツ

◇白絹ポプリン 一圓卅錢
◇白金巾 八十五錢

送料二枚迄二十錢

業務致しました至急御注文を願ひます

臺北 臺灣日日新報社 運動用品部

# 臺灣看板新圖案集

廣告界九月特大號

看板界新知識
新傾向看板紹介
照明法と照明器具
外國の特許看板集
看板製作と設備
看板文字の新研究
内外看板術語集
看板に關する法規集

定價 壹圓廿錢

# 商店界

商店界九月特輯號

小賣・卸販賣經營の羅針盤
本邦唯一の生きた商業雜誌

# 謎の赤露解剖號

## 世界知識 九月特輯

赤裸な國情の解剖

▼ソ聯の言論機關統制 中山貞雄
▼ソ聯の反宗教運動 昇曙夢
▼ソ聯獨特の教育制度 八杉貞利
▼階級なき社會の建設 大竹博吉
▼ソ聯邦の民族政策 黒田乙吉
▼ソ聯の外國貿易情況 川谷商務官

# 日ソ若し戰はゞ

▼赤軍の作戰と勝敗豫想 平田晋策
▼日ソ開戰と米國の態度 匝瑳胤次
▼日ソ開戰と支那の態度 長野朗
▼日ソ開戰と列國の向背 石丸藤太
▼日ソ開戰と白系露人 吉村忠三

▼盛んなソ聯の國防運動
▼シベリヤと日ソ關係
▼共產黨と共產黨員
▼ゲ・ペ・ウ組織の實體

▼ソ聯映畫の新傾向
▼ソ聯最近の文學
▼ソ聯のスポーツ界
▼獨裁王スターリン

極東赤軍の配備と防備施設
極東赤化の根本計畫
社會主義建設過程の現狀
反ソヴェート運動の現狀

世界輿論

東京神田錦町
振替東京四三三四〇
新光社

# 大宇宙解剖號

## 科學畫報 九月特輯

宇宙とは何か、此疑問に答へ得る人果して幾人ありや。諸子よ先づ來りて最近天文學が敎へる處を聞け。

# 宇宙の廣さは何の位か 山本一淸

▼宇宙の構造と宇宙空間 水野民平
▼銀河系宇宙の藏する驚異 高城武夫
▼渦狀星雲と超宇宙說 釜川一雄
▼宇宙間各天體の運動 鈴木敬信
▼太陽系の惑星と其運動 中野三郎

# 動的宇宙の最新學說 竹内時雄

▼新發見の小惑星
▼天體交通は可能か
▼經度の週期的變化
▼世界の大望遠鏡
▼天體寫眞の撮り方
▼蝎と射手座物語
▼九月星座早見

別册附錄 星座行脚

自然界の驚異

▼深海の發光魚類 中澤毅一
▼空から降る魚の雨 佐野正一
▼ヘモグロビンの正體 伊東祐一
▼蟻に栽培される蟻茸 松浦一男

第二十一回決算報告

臺灣電力株式會社

廣告は官衙の近道なり

第五期決算報告

出血

ドロムボーゲン

# 謹告

拜啓刺妻黃氏予ネテ病氣療養中ノ處藥石ノ效無之遂ニ八月廿九日午後五時死去仕リ候間此段生前辱知各位ニ涙ヲ含ミテ御通知申上候

追而葬儀ハ期日決定次第御通知可申上候

夫 李
次男 李
三男 李
四男 李
長孫 李
外一同

## 米穀法案の運命と米價問題
### 蓬萊米の統制は[illegible]らるるか

# 追加豫算原案通り衆議院を通過す
## 可否を起立に問ひ
### 三十一日の衆議院本會議

三木武吉氏（第一控室）

小川氏

小山谷藏氏

# 米穀應急施設法案を政友、多數を以て否決
## 率勢米價で議論の花咲く

龜井貫一郎氏（無產）

山崎達之輔氏（政友）

高田耘平氏（民政）

八田宗吉氏（政友）

小池仁郎氏（國同）

戶澤民十郎氏（第一控室）

秋田議長　追加豫算案は大多數をもつて委員長報告通り可決された

一、米穀需給調節特別會計法中改正法律案
一、米穀應急施設法案
一、米穀法中改正法律案

# 舞臺は貴族院に移り政府諒解運動を始む
## 會期は兩三日延長か

【東京三十一日發電通】衆議院の通過を終つた各法案が貴族院に回付され、愈々舞臺は貴族院に移つたので、政府は今後貴族院對策に全力を注ぐこととなり、首相、中島商相、後藤農相、……各閣僚を各派有力者をして手分けして諒解運動をなすと共に、齋藤首相自ら一日午前九時半院內で德川、近衞正副議長及び各派交涉委員と會見し、今後の審議方針を……協力を懇請し、又會期延長に就ても懇談を求めることとなつた、……方針であるが、貴族院側では大體二日乃至三日間の再延期は已むを得まいと見てゐる

# 率勢米價と貴族院
## 結局政府案通り存置して今明年に限り適用停止か

小川鄉太郎氏（民政）

內閣の運命

政府案通り

# 報告書は二日に完成
## 結論　支那の宗主權を立前に日支の直接交渉を勸告

【北平三十一日發電通】……滿洲に關する結論に關する論議は尚繼行されつつあるが、……支那の一部に對する宗主權が存在することを立前とする日支兩國の直接交渉に依つて諸懸案を解決する樣勸告す、但し滿洲に支那の宗……リツトン卿は報告書は九月二日完成すると言明した

# 衆院豫算總會
## 豫算案を可決

【東京三十一日發電通】……絕對多數をもつて政府の米穀應急施設法案を否決し……

濱野徹太郎氏（民政）

淸瀨一郎氏（國同）

島田俊雄氏（政友）

龜井貫一郎氏（無產）

貴院豫算委員會　正副委員長決定

# 中央金庫法案には贊成出來ぬ
## 齋藤首相が言明

# 貴族院本會議
## 臺灣總督の地位に關する請願は不採擇

## けふの兩院

# 米穀法改正委員會

## 貴院交涉會

# 後藤農相彈劾說
## 政友會內に擡頭
### 既に署名を取纏む

# 街庄長の奏任待遇
## 二十名に增加

## 武藤全權
### 四、五日頃新京入り

## 齋藤參事官
### 代理大使の事務をとる

## 土產を持つて歸る
### 有吉公使談

## 滿洲國承認確定方針
### 出淵大使談

## 中川總督
### 草山で休養

## 閣議決定人事

## 下旬貿易
### 大出超

## 前年より二千餘萬圓の增加

## 神戶爲替市場

## 米棉暴落

## シナチク

專賣特許
GIOBATH 六六六バップ
寒い時の冷え込み、神經痛
暑い時の　あせも、たゞれ

◎今秋流行の最新柄
本セル・英ネル
單衣地モス着尺
◎豐富に荷揃ひました
臺北本町
[illegible]田吳服店

登錄商標
◎調味精粉
全島有名食料品店・藥房
石黑商會

## 總督、軍司令官も參列 故安東大將の遙弔式
### 卅一日催行社で嚴かに執行

## 臺中市の遙弔式

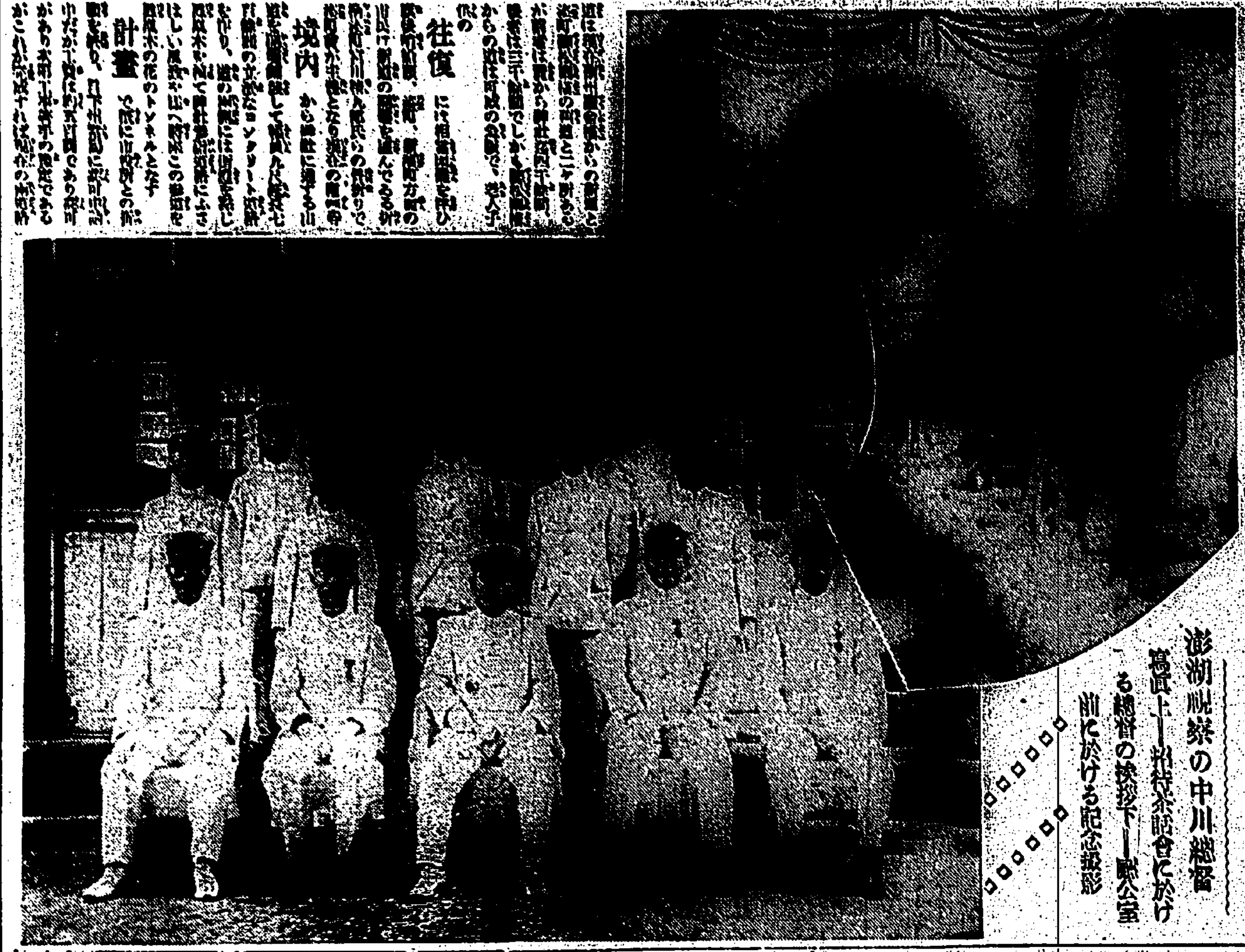
**臺南**

**馬公**

**花蓮港**

## 滬尾海水浴線の バス値下許可されず
### 奇怪な當局の態度 市民の非難集中

出願期日



往復

境内

計畫

## 新高登山自動車路 開鑿愈よ本格的に
### 許可を得次第着手せん

多數

獨占線路

待望して

## 高雄神社へ 新參道を作る
### 兩側に鳳凰木のトンネル

三等郵便局事務打合會

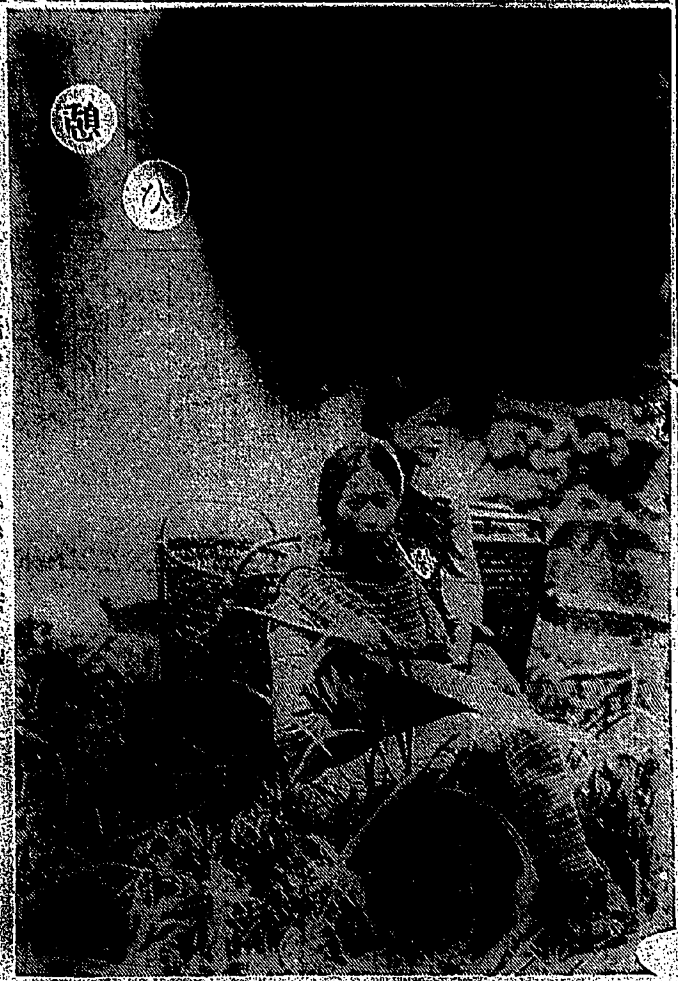
飛行將校挨拶廻り

臺中州新教員 十四名割當

澎湖視察の中川總督

高雄上一社柑茶話會にお於ける總督の挨拶下=賜公室前に於ける記念撮影

乞食收容所竣功



詐欺中止犯 屏東で檢擧

## 海軍御用商の 裏に火を放つ
### 大事に至らず消止む

## 花蓮港築港間の 觀月列車
### 九月十四日の夜

相撲

屏東飛行隊の 將卒野營
### 西子灣にて

宜蘭街店舗 裝飾競技會 入選發表

## 愛婦・赤十字の 治療班好成績
### 臺中州下で約八千人

投藥

不便

蓮花池派出所 落成式擧行

## 臺北放送局が タロコで受信試驗
### 成績注目さる

入峡し

## 娼妓の怪死事件は 謎のまま打切り
### 西洋の新自殺法を模倣か

血管

疑問の死を遂げた娼妓靜可

打切

## 北港郡の罹災者へ御下賜金 傳達式

## 臺中州の 八年度豫算
### 竹下知事説明を聽取

臺車苦力を襲うた 惡戲者

街庄務監査

花蓮港の震災記念日 一分間默禱

電話開通

チフス豫防映畫

基隆市の臨時 清潔法日割

**基隆 夜話**

**六斗**

**北斗**

池田布川氏赴任

川尻、松岡氏挨拶廻

保甲書記講習

御救恤金下附

# ラヂオ欄

## 今日の番組

JFAK　九月一日（木）

### 午前の部

【六・〇〇】（朝の体操）ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ
【六・三〇】經濟市況
【八・〇〇】（臺北のみ）臺北魚菜市況△（臺北のみ）
【九・三〇】（家庭百科問答）誰しもなやむ飮料の水（臺北のみ）飮料水は絶對安全か
【一〇・〇〇】家庭料理獻立　荒木貞信

### 午後の部

【〇・〇〇】（前物）△ラヂオの歌と其他の歌謠（臺北のみ）
【〇・一〇】晝間娯樂時間（レコード）
【一二・〇〇】日用品小賣相場、北山西門、市場後元、臺南市西市
【一二・五九】時報△氣象、通報（臺北のみ）臺北醫業所
【〇・〇〇】放送局報、ニュース（臺北のみ）

夫人狹客（ブッチーニ作曲）二、國舞曲エストデイアンテナ（ダブルトイフエル作曲）（ドイツ）五、リヒアルト・シュトラウス作曲（ドイツ）四、國舞曲「シャボン玉」（臺北のみ）ポール・ゴドキン・オーケストラ
【七・〇〇】氣象通報、臺南のみ
【六・三〇】特別講演（東京）首相官邸より中繼、內閣總理大臣齋藤實、商工大臣中島久萬吉、農林大臣後藤文夫

### 夜間の部

【七・三〇】尺八（東京）（臺北のみ）未定
【七・三〇】長唄（臺南のみ）「藤娘」松間傳代、三味線同由九、同鈴錫、笛六竹
【七・五〇】小鼓魚住政江、太鼓魚住久助
【七・五〇】浪花節（東京）（臺北のみ）水戸黄門記第一席　春日亭清吉
【八・三〇】臺灣講古（臺南のみ）三國誌第四席、黃緝
【八・三〇】臺灣劇、大宋時代劇「探陰山」陳傳壽、周春秋、何鳥定、伊奏　萊英社劇員
【九・〇〇】常磐津「其扇屋浮名繪風」淨瑠璃三味線梅本梅壽、上調子岸澤きん
【九・三〇】時報、氣象通報（臺北のみ）放送局報△ニュース（臺北のみ）ニュース（臺南のみ）公示事項、明日のプログラム發表

これはルバッハ氏の編曲する愉快な曲、ポール・ゴドキンの手際のいい演奏で一層面白く聽かれる

## 特別講演

### 新興日本の建設へ

【午後六時三十分】東京より

內閣總理大臣　齋藤　實
商工大臣　中島久萬吉
農林大臣　後藤　文夫

―首相官邸より中繼―

世界の時局極めて多難、此の中にあつて我日本は、今や世界注目のうちにあつて東洋の盟主として獨自の主張、獨自の立場によつて新興日本の建設へ勇邁すべき秋である、此の重大な秋に當り、齋藤首相自らマイクロフォンの前に立つて自力更生の主張をなし、續いて中島商相、最後に後藤農相の講演である、此の中繼は永田町の首相官邸からされるもので、七時三十分までである

三、國舞曲「薔薇の騎士」これは現代の大作曲家リヒアルト・シュトラウスの傑作、三幕の音樂のための喜劇その中に含まれてゐる國舞曲で、これは良く獨立して各演奏會にて演奏される名曲である、此の國舞曲は第二幕の終りに奏される喜びに滿みたものである、演奏はイリア・リフシャコフの指揮するオーケストラである
四、諧謔曲「シャボン玉」

で生かれたもの、或る米國の海軍士官が日本の婦人と結婚し子供までも生れたに拘らず、歸國後自分の國の婦人と結婚して再び日本を訪れる、これを知つた日本の婦人は自殺して果てるといふ極めて悲哀な筋ではあるが、その音樂の優秀な點は素晴らしいものである。日本の女流歌手、世界的になるのはみな此の歌劇によるのである、三浦環夫人もその一人、今日演奏されるのはベルリン國立歌劇場管絃樂團で指揮はアロイス・メリヘル氏で、巧みに編曲されてゐる
二、國舞曲「エストデイアンテナ」
有名な國舞曲王ダブルトイフエル氏の代表作の一つで、極めてポピュラーな曲、南國的な西班牙風の感じのする國舞曲で、演奏は前と同じくアロイス・メリヘル氏指揮

### 常磐津　其扇屋浮名繪風（夕霧）

【午後九時】臺北

淨瑠璃　梅本梅壽
三味線　梅本梅壽
上調子　岸澤きん

此の曲は安永七年正月市村座で近松門左衛門が書卸した「夕霧阿波鳴渡」の名場面で、吉田屋の段といはれ、名妓夕霧と伊左衛門の戀の物語を脚色して、寬政二年六月常磐津の名曲の一節として上演された、市村座で三代目常磐津兼太夫のアテに作られ、初代と共に成功を收めたもの、夕霧と伊左衛門の情話は古來數々の曲となつて居る（以下不鮮明）

小鼓　魚住　政江
大鼓　魚住　久助
小鼓　杵屋ふじ江

五月雨や、傘につけたる小人形、頃の勝りつく、卑月の情も入り女弘む、抛き來るもの、四方の諸共に殘りにし色を花中の、四方の諸共へ暇り（以下不鮮明）

### 臺灣講古

三國誌第四席（臺南のみ）　黃　緝

### 長唄（臺南のみ）

【午後七時三十分】

▼吉原雀
唄　松島庄五郎
三味線　同　由九
同　鈴錫
笛　大竹　殿一

## 晝間娯樂時間（臺北のみ）

【午後零時三十分】

一、歌劇「お蝶夫人」抜萃曲　プッチーニ作曲の代表的歌劇で二幕の歌劇である。時代は現代で場所は日本の長崎、日本の旋律を極めて巧に取り入れたもので、内容はベラスコの作つた戲曲をルイジ・イリカ及びジャコサによつて

―臺南も中繼―　本日からの晝間娯樂時間は、秋になつて年中最も氣候の良い頃となりつつあるので、臺南放送局でも中繼することになつた

## 不況の反映　兎肉利用增加

### 組合による販賣　―一割高となる―

兎毛皮、生兎、兎肉の需要狀況によれば、生兎は

**最近減少**　してゐるが、毛皮及び兎肉の需要が多くなつてゐる、兎肉の利用は不況の影響である。毛皮は兎毛皮商の手によつて各地へ仕向けられてゐるが、その方法は毛皮商人と直接取引又は組合の出張員に對し共同販賣を行ひ、代金は至急後一週間以內に送金をするものが多い。昨年度に於ける

**生產狀況**　を參考の爲め示すと生兎は白色種四九、八五七頭、二七、五〇八頭、有色種八七、四七九頭、毛皮は白色種一〇七、三七〇枚、四五、六二〇圓、有色種六八三頭、三六四圓を輸出し之を島外へ毛皮五九、九五六枚、生兎二、八二三頭、兎肉三六〇斤、島內で毛皮四八、〇九七枚、生兎四七、九一一頭、兎肉六、二四九斤

**賣却法と**　しては組合により販賣するもの多く、仲買人の手を經るよりも一部高で販賣される。それが爲め仲買人等でも生産者より五分乃至一割高で仕入れるものが現はれる狀況を呈してゐる

## 滿洲國承認問題と國際聯盟の態度（上）

法學博士　松　本　重　敏

國際聯盟の日本に對する態度は、日本の國步は漸く艱難にして、危急存亡に瀕し、內には生活の困苦に泣き、外は聯盟の迫害に堪へて居る。其の對策を政府の一手に委せて置くわけには行かぬ。個々の國民の自力更生を以て國難であるけれども、國民は總動員を起して、內苦外艱を切り拔けねばならぬ。私は國民の總動員に際し、聯盟の態度を聲言する。

◇

傳ふるところに依れば、聯盟調查委員の報告は、日本の爲に不利益のやうであるとのことである。日本の滿洲に於ける行動は、日本國民の保護、日本權益の擁護であるに拘らず聯盟調査委員が其の日本の行動を不正當であると報告する

に於ては、聯盟調査委員の不明である。若日本の正當行爲外に何等かの條件な行爲があり、其行爲が正當でないとすればそれは我方があるまい。然れども其を以て正當行爲を不正當行爲化することは出來ぬ。元來聯盟調査委員が北平に於いて報告書を作成することから見て正當でなく、又不明である。

◇

又傳ふるところに依れば、聯盟調査委員の報告には、滿洲は未だ何國も之を國家として承認したものがないから支那國家の一地方政府として存在するものに過ぎぬと言ふことが記述されてあるとのことである。國際法學者の中には成政治團體が國家たるは、之を承認したる國家のありて、國家たるものであると言うて居る。此說に依るときは、承認したる國家に對してのみ國家であり、承認せざる國家に對しては、國家ではないと言ふことになる。國家は承認に依りて國家となるのではない。國家の組織體裁が完備するに依りて國家となるのである。それ故に承認せざる國家と雖も、之を國家として取扱ふも非國家として取扱ふも其自由である。承認したる國家は其承認を取消さざる間は必ず國家として之を取扱はなければならぬのである。承認と言ふことは國家の成存を認知することである。から承認前既に國家が成存しなければならぬそれ故に承認後でなければ國家が成存するものでないと言ふ說は、全然の說であり之れこそ承認する迄の出來ぬ說である

◇

元來地方政府と言ふは、國家の統治權を地方的に區分して各地方に統治機關を設置し統治者は其機關に依りて地方統治を行ふ場合に之を言ふものである。滿洲には支那の地方統治機關を設置した統治者が出現して滿洲其ものに統治者であるから滿洲は支那の地方政府ではなく、滿洲そのものが國家であることは明確である。聯盟調査委員が滿洲國を國家に非ずと言ふは、未だ何國も滿洲國を國家として承認して居らぬと言ふにあるならば、それは明かなることであり、て聯盟調査委員の報告を要することではない。若聯盟調査委員が滿洲國を實質上國家に非ずと言ふにあるならばそれは、聯盟調査委員の不明なる爲め國家の組織要素を完備して成存せる滿洲國を誤認する事が出來ないのである。國家統治の完全に行はれるや否やは國家の成否に關することではない。

滿洲國に於ける安寧が滿洲國の自力に依りて之を治むることが出來ないとするも、其は滿洲國の數育並交通等が甚だ不完全であつて、未だ何等發達せざると同じく滿洲國國家の成存とは何等の關するところではない。又其は無政府にして兇暴なる者でも人は人であると同じく不完全であつても、滿洲の國家は國家である。然るに聯盟調査委員が滿洲を國家に非ずと報告するは、實に其不明なのみならず、其任務外の餘計な事である

◇

滿洲が國家であることは、支那政府行政院長汪兆銘が之を認めて居る而かも汪行政院長の聲明書には「暴良の治下なる滿洲と北部支那地方は名は一國家內であるが實際的には全然他國である」と言つて、滿洲は支那の地方政府ではなく國家である。張學良の支配下に在りたる時に於てすらも、國立國家でありたることを確認して、聯盟調査委員の報告案の誤謬であることを表明して居るのである。聯盟調査委員たる者、須べからく速かに汪兆銘の聲明書を閱て其誤りを訂正しなければなるまい（續く）

## 興行取締規則改正　活動寫眞協會案成る

### ◇近く警務局に意見書提出◇

大日本活動寫眞協會ではかねて警視廳が改正を企圖してゐる興行取締規則に對し映畫興行者としての希望意見を開陳すべく過般來調査中であつたが、最近各社の意見が一致したので近く警視廳興行係に對しこれを提出する筈であるが、協會案は原則として活動寫眞興行に對する取締法は演劇と分離した規則の制定を熱望し興行場取締について十六ヶ條興行取締について七ヶ條の改正希望を提出するもので全部當局者をして首肯せしむるに足る明細なる理由書が添付される筈であると

## 家庭百科問答

【午前九時三十分】（臺北）

▲誰しもなやむ飮料のこと
▲水道の水は絶對安全か

## 家庭料理獻立

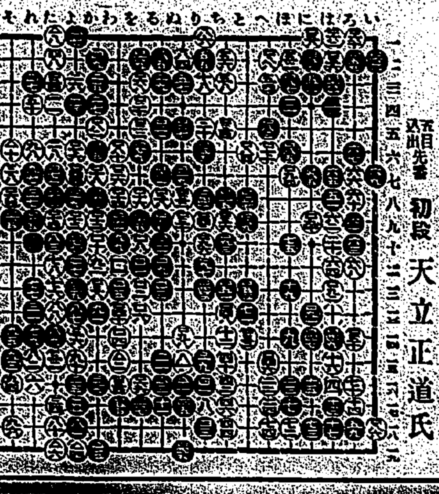
【午前十時十分】（臺北）　荒木　貞信

今月の料理獻立は荒木貞信氏が全部擔當される、同氏は元熊本縣下阿蘇郡組合取締役及研究會長、佐世保市組合理事及研究會長兼役、長崎市料理屋組合長等を歷任として九州にあつて名聲のあつた人である
▲鯛蒸物ケンチヤン卷（鯛切）もやし百匁、玉子大卵一個、湯葉十分、椎茸中四個附揚（三角なれば二枚半臺北揚なれば）一枚、シラシメ少量
▲卯の乳煮（團茶腐物）卯の花百二十匁、牛乳二合、砂糖少量、玉葱一個、味の素

## 婦人棋客と臺北有段者對局

【第四局の四】

五目　五光　初段　件野喜四郎氏
込出先番　初段　天立正道氏



いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ
一二三四五六七八九十二三四五六七八九

### 鷲頭三段講評（ロ七八続く）

白百七十六は「よの五」に打つべきである碁棋に於ける斯の如き失着は殆んど勝敗に關せん此棋序盤白の莫大なる打過しに流石碁門棋家の天立氏も聊か面喰ひの氣味たりしに白六十の失着より棋勢逆轉黑七十一の殺手にて棋勢又復互角となれり其後白八十二八十四と殺手を連發したるも能く大勢の把握を誤らざりし爲め最後迄優勢を失はざりしに終盤黑必死の努力報いられ遂に一目の勝を黑に讓りたるは白の爲め惜むべき局面なりし

## 高等遊民激增に文部省の防止方策

### 入學定員を二割減じ　授業料の減收は補助

大學專門學校卒業生の就職難は愈深刻化し、それに伴ふインテリ・ルンペンも益々增加の傾向にあり、生活難乃至思想上、社會政策上重大なる問題なるに鑑み文部省はこれが對策に腐心中のところ、愈々來春より官公私立の各大學專門學校の入學者定員を二割減にするの意向である。即ち每年各私立大學から約六千人、專門學校から約一萬四千人、合計二萬人程度の卒業者があるが、これを二割減じて一萬六千人位に止めんとするものである。而してこれによつて生ずる各私立學校の授業料減收は國庫より約百萬圓を補助する事になつた模樣で、右具體案及び所要經費に付て近く省議で決定される筈である

## シュークリームの拵へ方

外皮材料―水コーヒカップ一杯、バタ同半杯（二打分）メリケン粉同一杯、卵六個

拵らへ方―水を沸騰させ、バタを溶かし（火にかけた儘）よく攪つたメリケン粉を一度に入れて掻きまぜ、一分位後火からおろし約三四分冷して置き、今度は卵を一つ宛入れてよくまぜ、順次六個を入れ終ると卵のやうになつたら袋に入れて卵の中味位の大きさに油をひいた焼き皿の上に押し出して、强火で焼くと二倍半位の大きさに膨れ中が空になります、その一部を切つてクリームを入れるのです、次に中身は

中身材料―砂糖コーヒカップに八分位、メリケン粉同三分の一、牛乳同二杯、少量の鹽と香料

拵らへ方―砂糖、メリケン粉鹽を混ぜ、卵を加へてよく叩き、沸騰した牛乳を徐々に加へてかきまぜて更に鍋に入れて熱を加へ、糊の如くなつたのを右の外皮を破つて入れるのであります

## 新刊紹介

### 最近著の新刊

△キング（八月號）△婦人世界（八月號）△婦人俱樂部（八月號）△家の光（八月號）△主婦之友（八月號）△譚海（八月號）△東洋（九月號）△南洋協會雜誌（八月號）△非常時長村對策（八月號）△經濟往來（八月號）△東洋（九月號）△國民（九月號）△改造（九月號）△ちま（九月號）△國際研究（九月號）△科學研究（九月號）△婦人雜誌（八月號）△朝日（八月號）


## 蓋なかだち

求職一件一回　金四拾錢
其他　一回　金壹圓七拾錢
名　倍　額

貸家　八、六、三、二疊敷し、臺所大、市內幸町二丁目、水道電燈付、賃三十五圓、家主幸町一の六　田倉

貸家　疊敷八、六、三、二、四疊半、東門町九番地通奧、水道電燈あり、幸町一〇番、山野左吉　電話一〇七

貸家　大正町三條通中程八、六、四、四半二疊、電燈、水道あり、電話七一三、油上商會

歯科醫招聘　若干名、經驗者優遇、臺北市榮町二丁目　日生堂

見習看護婦　二名、要履歷書、市內、電三四〇一　耳鼻咽喉科天野醫院

看護婦入用　市內在住者、京町二丁目、電四三三、中原醫院

女子募集　數名、年齡二十三以上、女子事務員、外交員、臺灣商會社

賣又は貸電話　電話七六番、臺北兒玉町二ノ三電九五八　長谷商店

自動車　格安賣ます、シボレー、ホイペット、タクシー、電一八一、臺北驛前丸部



面膚髮之

# ◎ミツワ石鹼

純正雪文、以酒精溶解至透明、因無遊離脂肪、故不溷濁、又因無混雜物、故不見沈留渣滓。再用「フエノールフタレイン」（回長見付大證印）細驗其遊離亞爾加里時、仍毫無反應者、正所謂正純雪文也、我國人皮膚粗澁、皮脂分泌量亦多、尤尚黑漆毛髮之風者、當其洗滌用何雪文、切不可止因化學上謂純正雪文、立斷其適否耳。

◎ミツワ石鹼欲圖品質愈佳不遺餘力日夜埋頭於科學的研究諸技術家十要各位
理學士　小平　氏
藥學士　小平　氏
農學士　河村正三郎氏
工學士　三栗文太郎氏
工學士　野中正夫氏

（現品箱之圖）

◎ミツワ石鹼

不唯稱謂化學上純正雪文、尚具備有左列諸性狀。
一、確有溫雅芳香。
一、能生出極細泡沫、作用緩和、於洗滌時決不殘止文底碎。
一、含有適度溶解性、浸水易解、而無中途溶崩之虞。
實於各家庭、浴室用化粧用、俱合我國人用以洗滌皮膚毛髮等、最宜衛生、世可節省之理想的實用品也

◎ミツワ石鹼有德用大形　三塊匣、六塊匣、一打匣三種

トモエ石鹼
サーワ白粉
ミツワ家庭藥
ミツワ椿油
ミツワ歯磨
肝油ドロップス
ミツワ藥用葡萄酒
ミツワ純良葡萄酒

發賣元　登錄商號　丸見屋商店
藥劑・滋養料・石鹼・香粧品・小間物問屋
東京・兩國　振替口座東京七一〇番
電話浪花代表番號（67）一四〇〇・一四〇一・六四三二・一八〇一番

對台灣販路以各格外勉強從命敢祈直向敝商行賜顧訂購爲荷

合名會社　徳昌商行
臺北市入船町一丁目
電話一一三九番　四五五番
振替臺灣二一六五番　電略（トク）又は（上）

# 信託法、信託業法の本島施行と影響

## 經濟的、社會的に觀察

大東信託臺北支店 山本由松氏述

(下)

### 五、内地に於ける相續と不動産信託

[illegible]

### 直接信託

[illegible]

### 六、金錢債權の信託

[illegible]

### 七、附記、信託財産に對する法の保護

[illegible]

### 八、結論 信託の效益

[illegible]

# 九月は株も米も大相場出現か

## 國際關係を氣にしつつも 旺盛な先高人氣

### 無難

[illegible]

### 端境

[illegible]

### 懸念

[illegible]

### 株式

[illegible]

# 暴風雨被害

## 臺北州下は約五十五萬圓

### 州勸業課での調査

八月十三、四日に亘り臺北州下に襲來した暴風雨被害については目下臺北州に於て取調中であるが [illegible]

# 經緯信用組合 けふより利下

[illegible]

# 鋼材の對滿輸出旺盛

## 土木建築用鋼材が大口

[illegible]

# カナダ小麥持越減

[illegible]

# —石油界商況—

## 六社協定愈々強固

### 建値の引上實現せん

【大阪三十一日發本社特電】[illegible]

# 十二月十二日積の丸糯初手合せ

## 出來值七圓七十五錢

### 昨年より三十錢上鞘

【神戸特電三十一日發】阪神方面に於ける蓬萊米の需要は昨今相當旺盛であるが需要は主として中部米で、北部米は至って評判が惡い現在三、四十錢の值鞘あるも小賣商から見ればまだ中部米を望んで居る。北部米としては品質の統一が急務であらう、三十日十二月十二日積で丸糯の初手合せが行はれた出來值は七圓七十五錢で昨年の生れ値に比し三十錢の上鞘であった、出來高は二百袋で [illegible]

# 滿洲國と提携して

## 經濟ブロックの確立

### 東京各財閥が協議

### 輸出組合組織に決定

【大阪三十一日發本社特電】日滿經濟ブロックの聲が叫ばれながらまだ實際をあげ得る何らの機關がないので東京財閥、各財閥の代表者及中小工業代表者らが發起人となり二十九日午後五時丸の内日本俱樂部において内地商品の滿洲進出統制に關する協議會を開催した結果、先づ滿洲商品の輸出統制機關として東京輸出組合を組織する事に決定したがその綱領は左の如し

一、日滿經濟提携の實をあげその共存共榮に資する事

一、東京商品の滿洲輸出統制をはかり輸出の促進につとむること

一、滿洲に對する各國の經濟的進出に先んじ我優越なる商圏の確定につとむること

一、滿洲經濟調査部を設け滿洲輸出に關する指導をなすこと

一、滿洲の適當なる地に出張所を設け更に進んで東京商品陳列館を設置し常に東京との連絡を保ち東京商品市場の販路開拓とその擴張につとむること

# 爲替暴落とその對策

## 英國に習って平衡資金制度採用か

### 藏相は爲替又は貿易管理を考慮

[illegible]

# 全印棉花作柄

[illegible]

# 昭和製糖

## 利益金繰越 監査役改選

[illegible]

# 水産學界の「大きな謎解くか」

## 珍らしい旗魚の稚魚を掬って歸る

### 繁殖場は本島附近?

[illegible]

# 今年の珊瑚漁

## 三十萬圓に達する見込

[illegible]

# 丸鋼減産依然未決

## 釜石の除外例を認むるか 監視委員を作るか

[illegible]

# 大日本米穀會

## 新會員

### 臺灣でも募集

[illegible]

# 金錢債務調停法と保險業者の運動

## 保險證書擔保貸付と代理店貸の適用に就て

[illegible]

# 朝鮮水稻減收か

## 千四百三十萬石所を見越さる

[illegible]

# 肥料購入には成分價考慮のこと

[illegible]

# 窒素協議會

## 硫安配給組合設立に決定

【大阪三十一日發本社特電】[illegible]

# 臺中米價 (三十一日)

[illegible]

# 生絲は歐米總買

[illegible]

# 商況 (卅一日)

## 米況

### 臺米現物相場

[illegible]

### 基隆在庫米

[illegible]

### 高雄在庫米

[illegible]

### 正米市況

[illegible]

### 各地期米新甫鞘

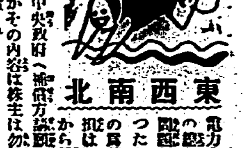
[illegible]

### 各地期米引跡氣配

[illegible]

### 各地正米

[illegible]



## 東西南北

[illegible]

## 株式

### 大阪短期

[illegible]

### 大阪長期

[illegible]

### 東京株式關氣配

[illegible]

### 堂島米況前場

[illegible]

### 堂島前場先限雨建控除主なる手振

[illegible]

### 堂島前場先限主なる手筋

[illegible]

## 公債

### 東京國債

[illegible]

### 東京銀行實株

[illegible]

## 銀塊

[illegible]

## 爲替

### 米日爲替

[illegible]

### 米英クロス

[illegible]

### 神戸日米爲替

[illegible]

## 絲況

[illegible]

## 砂糖

[illegible]

## 穀肥

### 大阪現物

[illegible]

### シカゴ小麥

[illegible]

### 神戸豆粕

[illegible]

### 大連特產

[illegible]

# 青物卸相場表 (卅一日)

[illegible]

# 魚類卸相場表 (卅一日)

[illegible]

# 人と家庭

社會時評

## 社會の不安と教育者の態度(上)

渡邊英一

現時の社會不安は、國際政治學的の形式が生活の動きに伴はず、所のままに規定し、又は觀形のまま獨自の發展を遂げた結果、その分離が大きくなり過ぎて著しく統一を失つた狀態である。言ひかへれば、生活上の諸要件と不調和との矛盾つた結果である。不調和は抽象によつて形成して來るのであるから、而取に、生活機構の抽象化と言つてもいいであらう。同じ現象を遊離化と言ひ現はしても差支へかない。

◇

生活に抽象化又は遊離化の現象の現はれる條件は、これを二方面にわけて考へられる。一つは部分が、全體又は組織と無關係に、その獨自の發展を遂げることであり、一つは全體又は組織の實現、少くもその要求が擴大になり來ることである。後者は生活の基體に、常に組織的具體的であり、その組合は常に強化され、且つ擴大されることが前提である。これが即ち生活の動きの相である。生活の動きを大觀すれば國內においても、國際においても、生活要素の或は共同化、或は社會機關の組織化の必要及び要求の、近時殊に强大になり來つたことは、何びとにも氣づくことであらう。これを言ひかへれば、統一の擴大强化の要求である。

◇

現在の經濟機構も、社會の生活的必要に應じて、之が充實の爲に發生したものに相違ない。これも一つの統一組織の實現である。けれども一つの組織ができあがれば、

定し、その實質は遊離して止まるところを知らぬ。そこに全體との分離が行はれる。同時に全體は全體として進み、且つ全體化の要求も進む。そのために益々分離が大きくなり、その不調和が相互を牽制しあひ、妨害し合ふことになる。資本主義經濟の行き詰まり、社會の行き詰まり、國際關係の行き詰まりなど、すべて、同樣の現象である。

◇

デモクラシーの思想の實際的意義は、自然的な舊組織は小社會組織の關係から個人を解放すると同時に、之を單位とする大組織を再建することであつた。しかるにその基礎たる個人の解放には、なほ自然的抽象的個人思想を多分に含んでゐた。そこにはデモクラシー究極の遊離的理想と相容れないものがある。而して生活の組織化は止みがたき生活の要求である。ここに相容れない要素が內容的統一を缺いたまま綜合されて、一時の要求に應ずることになる。破綻はその間に孕まれてゐるのである。而して生活の進展の複雜を加へると共に、その破綻が現はれ來つたのである。

◇

今日までの經濟機構と運用とが巨大な大組織を造り出したに拘らず、抽象的個人主義の基調の上に行はれてゐるといふことはいふまでもない。自由といふも、なほ客觀的規律又は客觀的規範意識に於ての自由でなく、抽象的個我の妄動をはなれてゐない。營利主義と自由競爭主義とはその實現である。政治が資本家の機關となり、國民の生活的要求に適合しなくなつたのもその實現である。

◇

本來消費のための生產であるのに、却つて生產のために消費を強ひられたり、消費が制限されたりしてゐる。何故に生產そのものが獨自の強大な價値的地位を占めたかといへば、營利を主義と立てたからである。而して營利を主義とするのは、經濟價値獨占を主義とするのであり、而して又それは自然本能たる所有慾の無制限的充足を主義とするのである。而もそれは普遍に妥當する規範意識と反對にし、全體的精神の實現と方向としての客觀的社會意識を實現するとする遊離生活の否認であることはいふまでもない(續く)

## スポーツの弊害より子弟を救ふには?
### 嚴禁しないで利用させるやう

熊谷主膳

利のあるところには害が伴ふと申します、今流行のスポーツ、これは心身を鍛へられる利益がありますが健康を害ふ、病氣になる、勉強がイヤになる、學業の成績が低下する、と云つたやうな害が伴ふ、と云はれて居ります。かく害が伴ひますが利するところが大きくあるものですから、スポーツは年と共に盛んになつて參ります。スポーツを愛する少年なり青年なりの父兄としましては、その害から逃れる方法を講じて、興じさせるが可いでありませう。

スポーツを子弟に禁ずることは、これはいけません。また夫は出來るものでもありません。スポーツに何うして害が伴ふのかと云ひますに、それは疲勞が溜るからであります。ですから夫を除かなければ不可ません。さうであるのにそれを構はずに居ますと、やがては心臓の疾患にかかることにもなり、腕や肋膜が傷みもし、頭腦の働きが鈍くなりもするのであります。これは當然の結果で少しも不思議はありません。かう云ふわけで私はスポーツの害から逃れるには

疲勞を除く樣にしなければならない、疲勞を除かなければその害から逃れることは、絶對に出來るものでないと申すのであります。そこで疲れの除き方であります。これについて何處の家庭でも行つて居るのは入浴であります。入浴は相當に血の循りを調へますから疲勞物質の排泄が出來ます。然しこれ丈けではまだ充分とは申せません。ぜひ所謂スポーツマッサージを施さなければいけません。これは入浴した以上に血行が良くなりますから

疲勞物質は排泄されます。し、胃と腸のはたらきが調ひますから、消化力も吸收力も盛んになつて組織の消耗されたのを、完全に補ふことが出來ます。かうすれば、心臓も腕臓も病氣に罹るおそれは斷じてありません。それからマッサージを施しますと入浴した以上にグツスリ眠ることが出來ますから翌日頭腦はセイセイ致します。子弟の努力の低下するのを恐れて、スポーツを禁ずるのもいけないと思ひます。又病氣にかかるのを恐れてスポーツを

禁ずるのも不可。スポーツを愛するに任せて疲勞の除去に注意を拂はないのも大いに不可と考へて頂きたいと思ひます。私は子弟の健康と、努力の增進に留意する父兄に向つて、マッサージストを頼むやう、さもなければマッサージを習得し、そして施す樣になさるやう切にお勸め致すのであります。スポーツマッサージこれは病態のものに施すのではありませんから習得に困難はありません。今日スポーツマッサージの普及は大分盛んであります。スポーツで子弟の心身を鍛へやうとなさるならば大いに之を利用しなければなりません。スポーツと、その害を除くマッサージとは形と影とのやうに伴はせなければならぬものであります。

相川善一郎氏は日暮里のアトリエに健康そのもののモデルを前に制作に熱中して居る

## 主食米に關して主婦に必要な知識
### 榮養と嗜好を考へ炊方如何で味も變る

我が**日本人の**食物に就いては種々改善すべき點もありますが、主食米に就いても考慮すべき點が多々あります。先づ玄米は榮養分がありますが何分あの儘では美味しくない爲、永く食べ續ける事が出來にくい缺點がありますがこれは玄米へ七分米を少し入れて炊きますとおいしく頂けます。胚芽米は私も三年程食べて見ましたが一搗りのうちに九十二パーセント位胚のあるもので、之れも多くて却々おいしいものであります。研究米は榮養研究所の考案であつて白米よりずつと經濟に上つて居りますから一寸

**炊き方に**は注意して水で度々よく洗つてから炊きますと胚芽米より喉ちがよい樣です。それからお米の腐敗を防ぎますにはやはり火の加減が主で、それに除り過ぎない樣に攪拌の程度にしてあとをよく洗ふ樣にしますと**永く保ち**ます。普通の炊き方で二十四時間保つものならばたしかに三十時間は保ちます。大體こんな譯ですからお米から成分を摂らうとすれば、どうしても玄米か胚芽米を食べる事になります。併し歐に榮養一點張りといふ譯には行きません、やはり嗜好もあり一つには慣習でも有りますから白米を食べつけた方は一寸玄米や胚芽米は食べにくいといふ事もあります。それで玄米や胚芽米を用ゐますには**副食物を**考へて行かねばなるまいと思ひます。

## 母の子を歌へる

中島椅子

△家事のわずらはしさにとりまぎれ子をいつくしむひまも無かりき

△子の取りし小さき皿と皿へ今宵の飯の樂しかりけり

東八千代

△嘆みだれて額にかかる吾子の髪梳けばかなしも乳の香のする

△公園の芝に寢りて寢生する吾子のかたへに吾は晝寢す

△ごめんねと三べん云へば許すと云ふ姉の言葉にあやまる妹

△姉妹の氣質おの〳〵ことなるが小さき所作にも見ゆるおかしさ

△折紙や積木ままごとむつまじく遊ぶ子見るがうれしかりけり

梶塚鈴音

△蕀し吾子のなかばひらきしやはき手の爪先くろき垢もかわゆき

△雪來の壇子をひらけばおとなしう笑みかはしつつ坐る子らはも

△ひざにきて子はねむりたり窓には汽車と自動車みんなならべて

△とはざるに足を拭きしとあしの裏かへしてみする末のおさな子

## 家庭重寶帳

**秋口は食慾**がでてきまして從つて喰べすぎや食當りが多くなりますから充分に御注意が肝要です。それで次のやうな中毒の場合、家庭の應急手當を申上げませう

**牛乳中毒** 牛乳に中毒した場合にはすぐに牛乳、飲用をやめ、下劑を與へて腸の內容物を除去しそれから鎭痛劑カーボンなどの止瀉劑鎭痛劑を與へます。強心劑を與へます

**鰊肉のついた**鰊類を食べたもの をたべた場合にはよく中毒を起します。こんな時には卵の白味または牛乳を多量に與へます。また硼酸マグネシヤ四、〇卵の白味の水二、〇〇と水八〇、〇とを混ぜたものを五六分置きに二さじづつ與へれば中毒を消します

**腐敗した肉類**や罐詰の肉の惡いのをたべた時におこる中毒の手當法として速かに吐劑をあたへ或は胃の洗滌を行ふのもよくまたピロカルピンの注射を皮膚にうてもらふと何よりも早く手當することです。その外たべすぎ下痢等を起した時はその腹部を暖へ大事をとつて手當をせねばなりません

## 茄子料理二種
### 胡麻和へと鴫燒にして

◇茄子の胡麻和へ

材料—茄子百五十匁、黒胡麻五勺、砂糖スープ匙一杯、醤油二勺

準備—茄子の皮をむき縱二つ割として軟かに茹で、布巾に包んで輕く壓して短冊形に切つて置きます

調理—胡麻を煎つて擂りつぶし、砂糖醤油味の素で味をつけ茄子を入れて和へます

◇茄子の鴫燒

材料—若茄子十個、胡麻油少量、甘味噌四十匁、赤砂糖スープ匙二杯、味醂汁一合、玉子黄身一個分

準備—極若い茄子の皮をむき、縱二つ割にし串にさして置きます

練味噌を作つて置きます 味噌は漉して砂糖、味醂汁を入れて火にかけ、練りつめて火より下し、黄身を入れて早く攪きまぜ、

調理—茄子に一度煮沸つた胡麻油を刷毛で塗り、火にかけてこがさぬやうに軟かになる迄焼き、切口の方に前の練味噌を原目に平に塗り、再び火にかけ、さつと焼いて串をぬいて皿に盛ります

## 非常時に直面して 母性としての覺悟
### 子女の思想善導は母の手によつて……

鳩山春子

現在の日本の**思想界は**左へ走らうとしたり、右に傾からうとしたり、歸結として歸する所を知らない狀態ですが、これを善導するに母親の責任の重い事を少々お話ししたいと存じます『母子は將來をつくる』と云ふ諺がありますが、申すまでもなく女は母となつて、將來の國民性を左右するからであります。新らしく生れる國民のはじめての學校は母親で家庭教育が完全でなくて、どうして健全な國民ができませう、女親ち

**母の考へ**なければならない事だと思ひます。然し思想善導と云ひましても、終始他から世話をやかねばならぬやうでは、效果があがらないものですから、我子にシッカリした自覺力を作らせ、自力で救濟させなければ駄目です。それにつけて思ひ出します事は、世界大戰の際佛蘭西が元氣を喚起したについての一挿話であります。戰初佛軍は形勢が惡く、獨軍によつてパリまでふみにじられるかも知れないと云ふ狀態に

**人心恂々**として恐々

に當面して居ました時、佛軍の將校が『敵通過すべからず』と云ふ標語をつくつて、それを兵士に唱へさせました處、自己批判にかかつた樣に自覺力を生じ、抵抗力が增し、戰況が一變して遂に勝利となつたと云ふ事です。私は、思想善導にもこの方法を用ゐて、精神を一點に集注させ自己の力で善導の目的を達成させるのがよいと思ひます。そして善導のためには如何なる標語が必要かと云ふ事を考へて、それを

**標語にし**て度々繰返させ幼い時にしつかり頭にたたきこんでしまひます。かうすると頭の働きが自己批判にかかつて、道德的となり、內外の誘惑に負ける事なく、自己救濟、自己發明、自己鞭撻となり、母親の希望ある將來の健全な國民となり得る事を確信します。それでは標語は如何なるものがよいかと云へば、私は『誠實、勤勉、信念、家族、義務』の五つを推薦致します。この五つの言葉を幼い時から

**頭へしみ**込ませたいと思ひます。今や國家の非常時にあたり、國民は安閑として目前の快樂に耽つてゐるべきでありません。お互ひの精神を國難打開の一點に集注させ、五つの德目を標語として、この難關を切り拔けてゆきませう

## 秋のピクニック用 サンドヰッチ二種
### 鷄卵と牛肉とで美味しく……

◇

材料—鷄卵一八〇グラム、人參八〇グラム、バター一〇グラム、牛乳五〇グラム、鹽、味の素、砂糖、パン三七五グラム

拵へ方—人參は大根と同じやうに卸しにして鍋に入れ、それに鷄卵を割りこみ、牛乳を加へ、バターを入れて適宜の鹽と砂糖にて味加減をして火にかけ、御飯杓子で絶えず攪きまぜながら炒り玉子のやうにして味の素を少し加へて火から下し、直ちに他の器に移し、よくさましてからパンに塗りくるり重ねます

◇

材料—牛肉一八〇グラム、バター二〇グラム、トマト一五〇グラム、鹽、味醂、芥子、味の素、パン三七五グラム

拵へ方—牛肉はロースの所を用ひ、極く薄く平に切つて味の素を振和した味醂、芥子に一夜漬けこみ、金網にて程よく焼き上げ、バターを塗つたパンにつけ、例の如く重ね、トマトは前述の如くにして切つたものを間にバターを塗つたパンに重ねて切つて取り合せて用ゐます

## 曙光 (91)

生方敏郎作　中野修二畫

### 脅迫(一)

澄江は晝の食事をすませて、二人で餘計者の家を出たが、春田は實は彼女をつれて、自分の家へは歸りにくかつた。

今朝大森から歸る時ですら、我家ながら閾が高く感じられたのに今度は尚更それ以上だつた。

(あんなにまで強情を張つたのだから無理矢理引留めることもなかつたのに)

とも、春田は後悔した。しかしもう追ひ付かなかつた。でも元氣よく、彼は、

『姉さん、只今。』

と、格子を開けて、家へ入つた。姉は內から玄關の障子を明けてみて、そこに春田の後に澄江が立つてゐるのを認め、殊更にけげんな顔付をした。

『あれ、兄さん一人かと思つたのに。』

と、二人の顔をヂロ〳〵見た。

『僕が途中で、急に具合が惡くなつたものですから……』

と、春田はまた姉にウソをついた。まさか澄江の晝飯くらゐのために、おめ〳〵歸つて來たとも言はれなかつたので。

姉には、そのウソは分りきつてゐた。

『そりやお困りだつたね。けど、それならお前さんだけ失禮させてもらつたら、よかつたに。何もわざわざ澄江さんにまで、歸つてもらはないでもすむことぢやあないの?』

と、姉はきめつけた。

春田は額の冷汗をハンケチで拭き拭き。

『えゝ、でも僕はひどく目まひがして、一人で歩くと倒れさうな恐れがあつたから……』

『さうを。』

と、いつたきり姉は、今は否とも、何うかをも訊かず、むつつりして茶の間へ引込んだ。

『でも家へ歸つたら、いくらかいゝやうだ。澄江さん、一寸お部屋に待つてきておくれ。』

こんなゴマカシを云ひ〳〵、春田は二階へ逃げ込むやうに入つた。机の上に、何ものやうに留守中に來た手紙が置いてあるのを見ると、北原からの手紙があつた。

春田は澄江の持つて來た水を飲みながら、それを取り上げて。

『來たよ、澄江さん、北原から。』

『さう、あいつが何を云つて來たつて、打捨らかしておいたら、いいわ。』

春田は微笑して。

『讀まないでも、內容は分つてるやうなものだが……』

と、いひつつ封を切つた。

だが、讀んでる中に、彼の顔面筋肉は緊張してきた。

『バカな事をいつて寄こしたものだ。澄江さんの家では、僕を訴へるとよ。』

『さう、何だつて、またそんなことをするんでせう。』

澄江は、流石にオド〳〵して聞いた。

『まあ、これを讀んでご覧。』

春田は、手紙を澄江の前に、ポンと放り出した。

澄江は、それを手にとり讀んで行く中に、顔が眞赤になり、涙が自然ににじんできて字がチラ〳〵して讀めなくなつた。

『まあ何うしたらいいでせう?』

『なあに、心配するほどのことはないさ。』

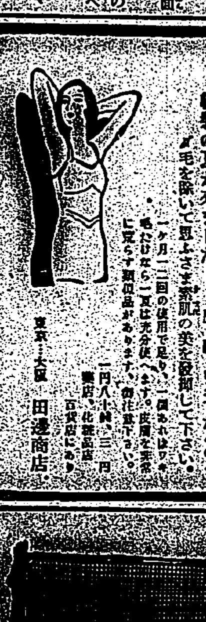
とはいつたが、春田の言葉も興奮を帶びてゐた。

『だつて、あんまりだわ。こりや乾皮北原がいい加減なウソをいつて、父を怒らせたからだわ。父は人の言葉をすぐ信じて、カッとなる性質なんですから……去年も叔母のことで、ずゐぶんバカをみたのに……新田の叔母のいふことばかり一がいに信じて、小村の伯父と大喧嘩したんです。さうして喧嘩には勝つたけれど、叔母が一人でうまいことをして、父ばつかり憎まれ者になつてさ……だから、今度も、乾皮北原にそそのかされてるにきまつてるんだけど……北原の奴、口が巧いから……』

澄江は、しきりに口惜しがつた

### 大同生命決算

大同生命では昨三十一日本社に第參拾四回定時株主總會を開き去る六月末決算に利益處分を決議した同期は財界不況の影響に依り生保界一般に著しき影響を蒙りたるも同社は利益金前期七拾八萬九千餘圓を計上し保險契約に對し四分五厘配當即ち例年通り實行するの外創立三十周年記念配當を行ふ事に決した


五千圓のひろひ物

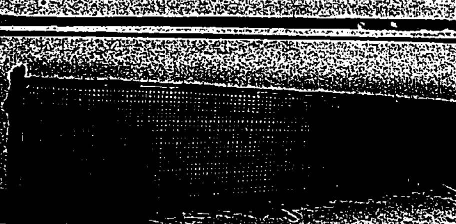
勸業及復興債券で五千圓以下の當籤金に氣が付かずに受取り漏れの金が數百萬圓あります
日本債券月報社

廣告は宣傳の近道なり

胃腸病新藥
小林藥學實驗所

胃腸病新藥
カーボニン
腸傳染病の豫防と食中毒に
昭和光堂
CARBONIN

臺日の庭球ネット



▲硬球ネット
AAA 一張 三〇、〇〇
AA 一張 二五、〇〇
▲準硬ネット
A(W) 一張 一五、〇〇
B(S) 一張 一二、〇〇
▲軟球ネット
SA(特製品) 七、五〇
S 同 七、〇〇
A 同 六、〇〇
NO2 同 五、〇〇
▲野球ネット
十五尺一六間 一張 一五、〇〇
十二尺一四間(軟式用) 一張 五、〇〇

臺日の卓球用品

▲バレーネット
男子用 一張 五、〇〇
女子用 一張 四、五〇
▲TYピンポンボール 一、〇〇
▲ピンポンネット 四〇 五〇 六〇
▲ピンポン柱 八〇 一、〇〇
NO1 … 九〇
NO3 … 六〇
▲ピンポンバット
桐 … 三五
檜 … 五〇
杉 … 三〇

臺北市榮町四丁目角
臺灣日日新報社
運動用品部

# 暴風雨當日の風速 彭佳嶼で實に六十米

## 無線復舊し初めて判明

本月二十四日及二十五日に本島北部を襲ひ近年稀な被害を生じたる猛烈な颱風は彭佳嶼附近に起りしアジンコート燈臺との通信不能となり爾來判明せざりしも今朝來漸く無線通信可能となりたるを以て本日午前十時取り急ぎアジンコート燈臺に最低氣壓及び最大風速度を照會せし所今夕六時返電を受けしによりその報告左の如し

最低氣壓七一四粍（臺北測候所發表の推定氣壓七一八粍より四粍低し）

最大風速度六〇米　風力計破壞の爲推定

（アジンコート燈臺觀測）

## 臺灣での新記録

【三十一日午後一時臺北測候所發表】臺北測候所備付の記録によれば本島における最高風速度は明治四十三年八月二十九日恒春地方を襲つた颱風の三九米八でアジンコートの今度の六十米は臺北測候所開設以來最初の新記録である、尚内地でのレコードは明治三十五年九月二十八日筑波山に起つた颱風の七十二米一秒であるが全國的に見ても第一番の最大風速を示した譯である

# 救はうとして却つて失敗した

## てる子も決して恨まぬ 萩原氏心境を語る

[illegible]んな事を云つても私はいとひません、今の私の心境ですか？強いて申し上げると信仰に近い朗らかな氣持です、今でも彼女の魂が一日でも早く淨められて救はれる事を心に念じてゐます、今後の身の振り方については未だ何んとも考へてゐません

## 飽くまでも主人の潔白を信ず 萩原氏夫人語る

萩原氏のなした行爲に關し同氏夫人は次の如く語つた

主は何處迄も宅の潔白を信じてゐます、宅がてる子さんに上げた手紙にも書いてあつた通りにてる子さんが學校又は家へ來てゆつくり遊んで行く樣に何べんも勸めてゐましたがそれらは皆宅が朗かな私と相談してる子さんを救はうとしたからです、夏日頃ではてる子さんが宅が家を返へす樣に一ぺんも病院へ見舞に來なかつたと云つてゐましたが何んと云ふ事でせう、てる子さん[illegible]

に十日間許り見舞ひ手術を受けた日などは私は徹夜で看護して上げた位です、それでてる子さんはお母さんに對して萩原さんの奥さんは非常に親切な方であると喜んでゐたのですが、今になつて一ぺんも病院へ見舞に行かなかつたと云はれるのはどうした事でせう、私達が病院へ行かない樣になつたのはてる子さんのお父さんが内地から歸へられ、校長先生や宅を非難したのによりますが、若しあゝ云ふ悲劇が起らなかつたら私が引取つてる子さんを救はうとした位ですから今でもお見舞に行つて上げたい位です

## 時が裁く 安武局長語る

安武文教局長は次の如く語る

この事件は直接の監督官廳である臺北州が報告して來たもので私の方で取扱つたものではありません、辭表は萩原君が道德的責任を負うて州に提出し、州もそれを妥當と認めて文教局へ内申して來たものが豫定通りに進行し依願免本官の辭令となつたのです、しかし依願免となつても若し何處迄も正義であるから時が裁くのです、何程迄も正義であるから時の經過と共に眞相が判明するのでせう新聞紙上にも日一日と萩原君の方に同情が集まるのを見て[illegible]

精神が浄まれば真相を云ふ樣になるでせうから萩原君が眞に潔白であつたなら何れ日ならずだんだんと判明して來るのでせう、それで萩原君の更生問題もその時でなければ言明出來ない譯で今のところでは何んとも申上げかねますよ

# 萩原義延教諭 依願免官となる

## 三十一日附で

臺北州立第二高女の教諭にて教師たりし萩原義延氏は教へ子たりし山崎てる子との關係にて八月十二日家事上の都合といふ理由にて辭表提出中のところ三十一日付にて次の如く依願免が發令された

臺北州立臺北第二高等女學校教諭　萩原義延

依願免本官

# 早大劍道部員 二日著臺

早稻田大學劍道部員一行十名は菅村範士引率の下に二日著臺、既報の日程で全島の見學や試合を行ふ豫定であるが、菅村範士は御前試合に出た本邦屈指の劍道家である、尚早大北臺校友會では一行の歡迎會の準備を進めてゐる

## 故安東元總督の遙弔式（新竹市）

【新竹電話】新竹における安東男爵の遙弔式は三十一日午後一時から新竹公會堂にて神式により執行、知事、市尹始め多數官民の參列があつた

# 廣東丸の船客からコレラ類似菌發見

## 俄かに檢疫解除を取消さる 但し大した事はないらしい

【基隆電話】三十一日朝基隆入港同日夕刻檢疫を終り内港に入る豫定であつた商船香港航路廣東丸は同日午後五時に至り乘客中一名にコレラ類似菌が發見されたため俄に檢疫解除が取消された、目下基隆醫院において檢鏡中であるが大した事はないらしく月曜中には解除になる模樣である

# 支那人に諭旨退去

## ホラと印鑑僞造が祟つて

【基隆電話】三十一日基隆署では俄に緊張し午後四時よりは州高等課安武警部も來基、市内某方面に赴き家宅搜査を行ひ多數の證據を押收目下引續き何事か取調べ中であるが、事件の内容につき探聞する所によれば同日入港の廣東丸で對岸より歸臺せる支那人男が[illegible]支那官憲の證明書を出さなければ[illegible]ないとホラを吹き中華會館印と支那官憲の印鑑を僞造して與へ、多額の手數料をせしめてゐた事が發覺したものらしい、同署では國際關係もある事とて事件を重大視し同人を諭旨退去處分に附すると共に各方面に向ひ餘罪調査の歩を進めつつある

# 畏くも三陛下

## けふ御默禱遊ばさる 大震災九周年に際して

【東京三十一日發電通】天皇皇后皇太后三陛下には一日午前十一時五十八分大震災九周年に際し天皇皇后陛下には宮中御座所で皇太后陛下には大宮御所で御默禱遊ばされ罹災死者の冥福を祈らせ給ふ由なるが被服廠跡には同日一木宮相差遣へは木下總務課長參向遙拜することになつた

# 日活爭議 圓滿に解決

## 勞資第四次會見で

【大阪三十一日發本社特電】日活爭議の勞資第四次會見は愈々最後の折衝といふので緊張裡に三十日午後七時から京都嵯峨車折木材クラブ樓上で開かれ、會社側から池田社長、中谷總務部長等四名、從業員側は村田實氏等交渉部員五名、オブザーバーとして新興安部氏等六名に女優代表として酒井米子外一名出席、府京都府特高課長、片岡千惠藏等立會つたが從業員側は數ヶ條の最後的提案をなし折衝五時間雙方互讓の結果三十一日午前零時半漸く一致點を見出し此處に次の覺書を取交し全く解決した、紛爭發表以來十四日不安と焦慮を續けて來た日活スタヂオ八百餘名は僚友のための貰き犧牲者凡そ二百名を出したが再び安心の日が甦つて來て輝かしい途を拓くことになつた

覺書

今回會社從業員側合議の上の爭議を披瀝し懇談を重ねた後互ひに諒解したるものあり、その結果會社は嚴に發表せる整理案を撤回し、此度に改めて兩者信頼協調し、後次の申合せをなす

申合せ

一、人件費一萬五千圓節減を認む

一、今回の退職者に限り手當を支給す

一、同人會へ五千圓を寄附すること

一、不合理な解雇減給をなさざること

一、會社今後の事業遂行に就ては努めて從業員の組織する同人會の意見を徴取する

一、映畫會社の特殊性にかなふ合理的な退職制度を確立すること

一、兵役服務による休職期間を勤續年數に加算すること

# 民間に於ける定期航空線路

## 現在總計十五線で 今後の發展を期待

我が國に於ける定期航空路は總計十五線あるが、主要なる線路は日本航空輸送會社の東京大阪福岡朝鮮を經るものにして他は短距離のもので、而も期間の短いものが多いが、最近の飛行機勃興に依つて航空線路新設の増加を見んとして居り我が國民間航空事業も一段の飛躍をなす時期が到來せるものの樣である、現在の定期航空路における飛行所要時間に經營者を示せば次の如くである

| 航空線路 | 所要時間 | 飛行回數 |
|---|---|---|
| ◇日本航空輸送株式會社 | | |
| 東京大阪間 | 三、三〇 | 毎日二往復（日曜除く） |
| 大阪福岡間 | 三、一〇 | 毎日一往復（日曜除く） |
| 福岡蔚山間 | 一、四〇 | 同 |
| 同　京城間 | 三、三〇 | 同 |
| 同　平壤間 | 四、四〇 | 同 |
| 同　大連間 | 七、一〇 | 同 |
| ◇朝日定期航空會 | | |
| 東京新潟間 | 二、三〇 | 毎週三往復（五月以降五ヶ月間） |
| ◇日本航空輸送研究所 | | |
| 大阪高松間 | 二、一〇 | 毎日一往復（日曜除く） |
| 同　松山間 | 二、二〇 | 同 |
| ◇東京航空輸送社 | | |
| 東京下田間 | 一、一四 | 毎週三往復（同） |
| 同　清水間 | 一、〇九 | 同 |
| ◇安藤飛行研究所 | | |
| 新舞子蒲郡間 | 〇、四〇 | 毎日一回（七月以降四ヶ月間） |
| 同　二見間 | 一、二〇 | 同 |
| 同新舞子間 | 二、〇〇 | 同 |

## 震災記念日は個人的に休業 市内カフェー

九月一日關東震災記念日に當ると ころより喫茶デー等の催しがある臺北市內料亭では休業せずカフェーも個人的に休業する向きもあるが一般的には平常通り營業するさうである、本町榮天地一圓のカフェー飲食店組合に於ては九月一日が關東震災記念日に當るにより[illegible]

## けふ新竹の震災記念日

【新竹電話】新竹市にては九月一日午前九時五十八分から公會堂廣場において震災記念式を擧行し、國民精神作興に關する詔書を奉讀すると共に一齊に休業することに申合せた

# 草山バス運轉 北投草山間は不通

二十四日の草山、北投の暴風雨被害は近年來になき被害で復舊以外の打撃であつたが今日では旅館は全部從前通り營業を開始し巴自動車の草山バスも二十四日だけ休業したのみで士林道路の方より從前通り開通した、ただ北投草山間が約二ヶ月間輕便バスの開通見込みがたたぬ由

## グロナウ機 アッツ島に向ふ

【ダッチハーバー三十日發聯合】グロナウ機は三十日午後[illegible]時四十分出發同じくアリューシャン列島の西端に近きアッツ島に向つた、次には愈々我千島の根室島に飛來する

## 金山庄の憲兵遭難記念祭

【基隆電話】基隆郡金山庄における憲兵遭難記念祭は三十一日午前十一時から金山記念碑前において執行された、參列者は州知事代理玉手地方課長、金瀧院寺中、[illegible]隊長、松山憲兵分隊長、[illegible]部長、地方有志其他在郷軍人等各種團體の如く盛大に式あつて正午閉會、それより懇親會を催した

# プロシア官吏は議會に出席するな

## ブラハト博士が訓令

【ベルリン三十日發聯合】國社會議、總勢力下のプロシア議會は[illegible]ペンの下に事實上プロシアの執政官の地位にある國家監督ブラハト博士との間に闘爭を續け遂に本日同議會は政府側からボイコットを受ける事態に立至つて議會の開會を[illegible]議會開會に際しブラハト博士は議會に出席せざる旨明言し且つプロシア官吏に對し議會に出席せざるやう訓令を發した

# 夏期練習 レコード會

臺灣體育協會主催夏期練習會は三十一日午後三時より圓山で行はれたが、參加者少なく記録も見るべきものはなかつた

△百米決勝一著　大西（臺商）一二秒六

△四百米決勝一著　澤谷（臺中）五五秒五

△千五百米決勝一著　山田（臺商）四分五一秒

△百十米障礙決勝一著　有馬（[illegible]）一七秒六（新記録）

△走高跳　有馬（[illegible]）森山（帝大）一米六〇

△走幅跳　有馬（[illegible]）五米九四

△三段跳　鬼塚（帝大）一二米一五

△圓盤投　野田（帝大）二八米四五

△槍投　有馬（[illegible]）四三米一四

△砲丸投　鬼塚（帝大）一〇米一七

△四百米繼走一著　[illegible]（木佐貫、澤谷、山田、新井）四七秒

△女子百米決勝一著　高氏妹（北二女）一四秒二

△女子八百米決勝一著　岡部（北一女）三分五秒四

△女子八十米障礙決勝一著　野田（北二女）一四秒八

△女子走高跳　濱崎（北二女）一米三〇

△女子走幅跳　渡邊（北一女）四米三二

△女子三段跳　岡部（北一女）九米八一

△女子圓盤投　飯田（北一女）二四米三二

△女子砲丸投　岡部（北一女）七米六七

△女子槍投　岡部（北一女）二四米二六

△女子四百米繼走一著　北一女（渡邊、飯島、岡部、谷）五七秒二

# 鳳陽鹽正兩クラブ 野球試合 けふ圓山で

今回山口高商出身者より成る鳳陽倶樂部なる野球團が生れ發會式としてその第一戰を二日午後三時から圓山球場にて臺北鹽正倶樂部と對戰することとなつた

# 7A—5 高松遂に快勝

## 對北一中決勝戰

一勝一敗の後を受けて臺北一中對高松商業野球決勝戰は三十一日午後一時四十分北一中先攻大濱球審のプレーボールに開始された、發表されたラインアップは北一中は山村左翼に退き若冠山本に登板のバッテリーである、高松は前日と同様西村矢野、少年野球界の天才兒山本も高松の猛打を壓する力なく三回まで九安打、五點を與へて水島にプレートをゆづつた、水島又強力なき投球に代りばえしなかつたが惡戰苦鬪六回に二點をゆるしたのみに終つた點は倖とすべきに足る、高松の西村二回に二安打されて退き、山崎の登場となつて北中は彼の見事な選球カーブの混合に完封された、八回、九回、山崎の投球亂れて北中に同復のチャンスは來たが不運と今一點の打撃に缺けて七A—五試合は高松の快勝となつた、山村により得ぬ北一中今日の敗戰は當然と云ふべく年少山本、水島の健鬪を賞すると共にむしろ北一中の善戰と云つてよからう

| | 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 八 | 九 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| （高松商業）安打 | 1 | 3 | 2 | 3 | 0 | 2 | 0 | 1 | | |
| 敵失 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 得點 | 0 | 2 | 0 | 3 | 0 | 2 | 0 | 0 | | |
| （北一中）得點 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 | |
| 敵失 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | |
| 安打 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | |
| | 5 | 5 | 5 | A | 2 | 12 | | | | |

▲第一回（北）川口遊飛北村遊邪飛、直球安打後原中飛岡右飛（高）西村二飛島海三振國方二一三後右飛東谷四球、西村二直東谷を併殺◇兩軍奏效の機出に走者を出しながら得點なし

▲第二回（北）無死山村右中間三壘打大川の中飛に生還、島代右前テキサス有田投前ば二壘へ送られ水島三遊ゴロの間に生還し、四球、松山[illegible]しいスタートに限まる（高）[illegible]イーバンドは三塁手島倉の緊昭ライクを見逃さぬ攻略法であるが一死高松島海の見事なセーフテ

▲第三回（北）藤原三振、岡二飛、山村中飛（高）國方遊撃野選[illegible]矢野三壘ゴロを安打西井三飛、山崎四球で一死滿壘松村投前安打松村三塁井岡二遊間安打に二者生還井岡二盗に死し西村れて二點をリード

▲第四回（北）大川中飛、島倉、有田三振（高）西村二、一間安打二盗、島海四球、國方の右中間三壘打に二者生還、矢野二遊間安打に國方生還、岡井四球、山崎中飛は岡の美技に捕へられ松村三振◇山崎コントロールコンビネーションよく北中の打陣を[illegible]

▲第五回（北）水島二飛矢川口三飛は二壘への惡投となり兩者生還、北村遊飛は一、二壘で併殺

▲第六回（北）岡三振山村遊飛大川二遊間安打、島倉投飛（高）島海四球國方四球矢野右前テキサス無死滿塁岡井遊飛して島海生還、矢野二壘で封殺山崎中飛國方生還、松村三遊間安打、佐々木左飛◇若冠水島投手に協力なし

▲第七回（北）有田四球、水島二ゴロの間に有田二壘に進み川口遊飛は三壘で封殺、北村遊撃飛球に迫出されて一、二塁間にタッチアウト（高）東谷四球二盗西村三振島海投打バンド東谷三塁國方四球二盗矢野三振

▲第八回（北）北村三振、藤原四球岡三振の後山村生還に成るに二者生還、大川二遊間安打にストレート四球、山村三盗共にて山村生還三點を奪回（山崎下尖を持へてマウンドに立つ）

▲第九回（北）水島、川口四球北村二飛矢無死滿塁藤原二一三後二飛は一、二壘で併殺、水島生還川口三遊間一遊直に終る◇三點の開きをもつて北中[illegible]山崎の亂れたに乘じて二つの四球と失策に無死滿壘となり、[illegible]たが、藤原の一撃は不幸い[illegible]人島海を喫つたからたまらない水島を返したのみで見事な併殺が島海—岡方—東谷と行はれて北中は挽回の機を逸した

審判（球）大濱（壘）濱田、山口　試合時間　二時間七分

三壘打　山村、國方二

盗壘（高）[illegible]

（四回）北中山本退き水島一

高松　西島國矢岡山松佐井東　村海方野井崎村木岡谷　18　4　6　2　7　31　9　5　8　3　34　12　9　3　5　13　1　5

北一中　川北藏岡山大島有山水　口村原　村川倉田本島　34　2　8　7　9　5　6　1　1　34　5　7　6　0　7　0　2

## 高松商業團 けふ歸校

高松商業團は臺北鐵道ホテル發によつて米益、會島[illegible]

# 支那側の出樣で決然たる態度

## 毎日記事に嚴重な抗議提出 上海陸戰隊の緊張

【上海三十一日發聯合】陸戰隊司令官杉坂大佐は左近司中將の歸來を待たず本日午前十一時村井總領事を通じ呉鐵城市長に支那新聞の排日記事に陸戰隊侮辱記事十數件に關する正式抗議を提出し厳重取締り要求を爲した、十七日村井總領事より呉鐵城市長に提出した血魂除奸團その他の排日運動に關する抗議に對し支那側は正式回答を未だに爲さず村井總領事は九月一日回答督促通牒を發することに決定した

【上海三十一日發電通】過去數ヶ月に亙る支那紙の我が陸戰隊侮辱記事に對し陸戰隊は三十一日總領事館を通じ市政府に猛烈なる抗議取締要求を提出した、陸戰隊では支那側の出方如何に依り決然たる態度を執ると非常の緊張を示してゐる

# 職業戰線潛行記（二三）

B婦人記者

## 「カフェーの淨化」は野心を捨てる事

### そして上品な遊び場に…… 女給小夜子となつて（8）

ジジジ……電話のベルがけたたましい

「××さん女の名前）ゐるなら電話口まで」

「貴方とは知りながら」

「私よ、貴下どなた？」

「貴下どなた、なんて隨分水くさいわね」と「誰の聲」をまねて見る

悲し筏、萩原氏は相手の女の聲を忘れたり間違へたりする位な浮氣者ではなかつたと見えます

「冗談はよして呉れ、困るのかい、居ないのかい」

相手は可成り眞劍です、之れ以上惡戯をすれば「馬に蹴られて……」の文句ではないが野暮な女

[illegible]

自決し[illegible]

淋しげ[illegible]

さて、次は私の三日間の女給生活の總決算と云ふことになるのですがその前に、この潜行記についてある讀者からの手紙を披露致します

「前略、私は子供の無い一家の主婦です、老いた両親をかかへて一家をなして行かねばならぬ主人がある友人に誘はれてカフェー行きを覺えました、此頃では十二時をすぎなければ歸つて參りません、両親の心配は勿論、子供の無い私は泣くにも泣けぬ仕末です、聞けばカフェーは男が遊ぶ所で女が行けば睨をまくとか、本當に口惜くてなりません、主人はぬけつかくれつしてカフェーのマクチヤ女給の話を得意として見せつけます、母の惱みの種に出来る怪しげなカフェーがうらめしくなります、早く主人を邪道から救ひたいと思ひます、カフェー通ひの主人をもつて一人惱むのは私だけでせうかどうかこの機會を利用なさいまして女給の秘密を入れ知へさせてやつて下さい」（後略）

「奥さん――」

私は別に女給の肩をもつわけではありませんが、女給と云ふものは世の中で思はれてゐる程惡い者でもなければ眞面目でもありません、主人がカフェー遊びをするのを女給の罪の樣に云はれてゐるますが女給だけに罪を負はせるのはあまりに可哀相です、誰が好きこのんで嫌な客の機嫌をとりませう、生活の爲め、生きんが爲、女給、女給とさげすまれてもじつと忍從してゐる彼女たちです

さて、カフェーを美はしい遊び場所とするには、當世流行語で云へば「カフェーの淨化」は如何にして得らるるか、それは女給も一さい、野心を捨てなければならない、客の方では心の愛さの捨て所、女給のさわやかなサーダイスを求めてゐるのですから女給は客を面白く遊ばせて歸す事に全力をあげなければならないでせう、客は女給にサーダイス以上のサーダイスを求めてはならない、金のない時には僞てまで遊ばないこと、かうしてカフェーを上品な遊び場所とすれば自づから女給の品位は高められ世の母性からも女性からも卑しい目で見られる事はないでせう

長い間御愛讀下さつた事を感謝致します　さよなら（この項終り）

# 臺灣刀で斬る

## 密告されたと思ひ

臺北州淡水郡淡水街[illegible]子原四六王[illegible]は賭博罪で檢擧されて處罰を受けたが右は同所安子九九二[illegible]が密告したものだといふので[illegible]に對し恨みを持つてゐたが三十日午後十一時頃自宅附近の路上で臺灣刀を振つて[illegible]に斬りつけ頭部其他に負傷を與へた、その際之を制止せんとした同所[illegible]は左手に治療三週間を要する重傷を負うた

# グ機カナダ島に着水

【セントポール三十日發電通】グロナウ機は午後六時アリューシャン列島のカナダ島に着水した

# 模型飛行機の競技大會

臺北模型飛行機研究會主催で四日臺北川端練兵場にて模型飛行機競技大會がある、參加希望者は同日午前七時迄に集合の事

# 臺北州下傳染病

（三十日の分）

▲腸チフス　臺北市新富町三丁目五一番地　[illegible]（六）　昭和醫院

▲腸チフス　臺北市綠町一ノ一二番地　[illegible]（三）赤十字醫院

▲腸チフス　文山郡新店大坪林林氏笑（一〇）赤十字醫院

▲腸チフス　基隆市大正町二五番地　李阿村（六）福泉醫院

▲疑似チフス　臺北市下奎府町三ノ三番地　米成（三六）馬偕醫院

▲赤痢　臺北市末廣町一ノ一〇番地　大野忠勝（一〇）自宅

▲赤痢　臺北市文武町二ノ二番地　竹澤万權（六）祐（八）昭和醫院

▲チフテリヤ　臺北市新富町五ノ四七番地　陳氏素娥（五）臺北醫院

▲チフテリヤ　七星郡北投庄唭哩岸　[illegible]（八）臺北醫院

▲猩紅熱　臺北市川端町八〇六番地　山本フミ子（三）自宅

（三十一日の分）

▲腸チフス　臺北市川端町六二番地　神田[illegible]（二八）臺北醫院

▲腸チフス　臺北市上奎府町二ノ二四番地　[illegible]（九）臺北醫院

▲疑似チフス　臺北市上奎府町二ノ二四番地　[illegible]（八）昭和醫院

▲チフテリヤ　基隆市福德町一ノ四〇番地　[illegible]（六）自宅

# 死體漂著

三十日午前六時臺北州淡水郡淡水街八里坌大八里坌庄[illegible]海岸に年齢三十歳位の本島人男の死體が漂著したが住所氏名不詳である

# 洋服裁縫講習會

洋服裁縫講習會が市內[illegible]町一の二五才リエンタル洋服裁縫講習所で開かれる、講習科目は初等科（半年）高等科（一年）で毎日午前九時より午後三時迄、申込みは九月一日限りとのこと

# 庭木で縊死

臺北州[illegible]郡[illegible]庄[illegible]番地[illegible]とて三十日家を出たが翌早朝になつて庭木に縊死して死んでゐるのを發見された目下原因取調中

# 建成青訓所生市内を夜行軍

臺北市建成青年訓練所では三十一日午後七時半から訓練生の協力を養成する意味において臺北市内の夜行軍を行つた、四八余名を引率し所庭を出發し大正町より下奎府町に出でそれより大稻埕、永樂町、日新町、上奎府町を通り、[illegible]町の大通りを六十五名の所生が整然たる隊伍を作り行進する様に[illegible]は好評を博した

[illegible]は既報の如く[illegible]せらるもの（二ヶ月間）本日より五時まで【ラジオ】で[illegible]なり

特別廣告

皮膚病花柳病専門（入院隨意）　醫學士　大栗　嚴　臺北市新起町一ノ十六　電話六五〇

内科花柳病　本町二丁目十七番地　山本醫院

新聞取次店變更　基隆市　東海元次郎

高雄市　芝　忠一

今回當社の都合により高雄市の新聞取次店を變更致候間何卒當社同様御引立に預り度此段謹みて御挨拶申上候也

臺灣日日新報社

漢文 臺灣日日新報

明糖事件問答
# 稅務官吏大衝動
# 大藏省主腦部態度惡評

三十一日東京電。去二十九日。豫算總會。政友會津雲國利氏。提明糖問題。詰問高橋藏相。小山法相。所交涉賀屋廳答。大藏省稅務官吏。多大衝動。東京稅務監督局管內。省內稅務關係小壯官吏。三十日蹶起具體的行動。一部分以病中之中島主稅局長。為其中心。詢以問題真相。一方照今後事態推移。著手考究具體運動方策。其理由乃大藏省主腦部。過於弱腰。所信不公表。反使國民疑惑。乃稅務行政上大問題。又稅務官之蹶起。影響於關係外大藏省少壯官吏。欲與稅務官呼應。其主張如左。
省首腦部在國會。責任推轉。係於主稅局長。其答辯如是。(由省官制見之。有礙於行政執行。未可以主稅局長單獨決濟之。

# 政友會雖通過兩院 政府不負責任
以避責主義了之

三十一日東京電。農村負債整理。及米穀對策兩問題。政府政友會。全成對立狀態。政友會案之衆議院通過。乃必然的。同案迴送於貴族院。為之修正。兩院協議會。妥協案成立歟。或貴族院反政府之慫。使之通過。亦不拘泥之。政府固勿論。後藤農相。此際亦不以個人負責。當以避責主義了之。又政友出身閣僚。不以政友會行動。為信任政府意味。而作欲使時局匡救。更覺有效果之無念解釋。不得以此而云政府責任也。

# 拓相彈劾案
## 決定不提出
不以人事而作黨爭

三十一日東京電。政友會永井拓相彈劾辭浪。相當高昂。使於豫算委員會。表遺憾之意。且際非常時。以人事而作黨爭。實為不雅。結局拓相問題。僅以質問程度而止。不信任案。決定不提出。

# 律敦卿解決案 委員反對議論沸騰
兩三日後方得結論

三十日北平電。調查團於二十九。三十兩日間議論報告書結論四回。需用相當時間。而意見猶未一致。關律敦卿自書解決策。各委員不贊同三十一日會議。各委員皆披瀝文。議論沸騰。至於結論完成。尚須兩三日。又海路赴英美德三國委員。陸路赴法德兩委員。變更為九月五日乘出發靜山丸。經由滿鐵云。

# 豫算委員會 委員長決

三十一日東京電。貴族院豫算委員會。三十一日本會議散會後。正副委員長決定如左。
委員長 伯爵 樺澤 保惠(研究)
副委員長 男爵 大井 成元(公正)

# 武藤全權
來月四五日頃 將入新京

三十一日奉天電。武藤全權。九月四、五日頃。帶同小磯中將[illegible]村少將以下幕僚。川越首席隨員以下隨員。林[illegible]事長。秘書課長以下。堂々將入新京。

# 貴院交涉會 決定兩件

三十一日東京電。貴族院各派交涉會。左記二件。已協議決定。
一、米穀法案委員數。定為十五名。各派分配。研究大公正三。交友二。同和二、火曜一、同成一。
二、為慰問北滿水災。各捐金五圓。

# 下旬貿易 出超三千萬

三十一日東京電。大藏省發表。八月下旬主要各港對外貿易如左。(單位千圓)
輸出 五五、八四〇
輸入 二五、〇八四
合計 八〇、九二四
對除出超 三〇、七五六

# 任中務欲相當措置 作歸任時之土產
有吉公使車中談

三十一日國府津發電通。有吉駐滬公使。三十一日午前九時。東京驛發赴任。車中語左。滿洲國承認之日本方針。南京政府既知。到任時。當細述之。使其會心。若中國正面反對。則成外交上危機。當隱忍自重。以圖解決。排日問題。俟實情調查後善處之。在南京與蔣介石氏會見後。豫定赴平。欲得相當措置。以為歸任時之土產也。

# 中川總督一行 視察新竹州下水害
聽取說明桃園大圳

既報中川總督。去三十日午前八時。驅自動車發官邸。赴新竹州下。視察水害狀況。受內海知事。及炭谷警務部長嚮導。在桃園郡龜山庄役場附近下車。觀南崁溪氾濫被害狀況。聽取知事說明。後抵桃園郡役所。受重要官民迎接。在郡守室引見。後聽取內海知事及新藤郡守。力說欲防南崁溪沿岸被害。不外要統一治水。及就海岸指定道路橋梁流失位置。郡下慘死三十七名原因。次內海知事。說明桃園大圳沿革。及現負債七百萬圓。內由三十四銀行借五百萬圓。利息七分六厘。若于還利。若得換借低利資金。得幾分緩和。希為考慮。又更就今回被害之隧道及貯水池復舊費。約至百萬圓。在組合難于負擔。亦望督府援助。其次青木理事。說明今回風雨害。幹線水路。別無故障。僅支流水取入口受害。該損失約一萬圓。幸通水無碍。本日得照平常通水。此時總督。問全部川組合費。得以復舊否。青木理事。答云此際不能徵收工事。按援維持費充用。總督更問。一年事務。費若干。答云全部十六萬圓。內中人件費六萬圓。經費皆主用于現業方面。總督更為以改良田土。圖生產力增進。次赴崁子腳。觀民家被流失及大圳幹線破壞之處。旋抵中壢。參拜北白川宮御遺跡記念碑。聽取中尾郡守。說明建碑事情。及今回水害程度。植記念樹後。受街民多數送行。向竹東郡。午前十一時半。抵竹東郡役所。小憩後。山內海知事。說明水害狀況。諸田內務技師。說明頭前溪治水計畫。次久布白州土木課長。說明隘口堤防。內海知事。

# 頭前溪工事 要與地方協力

中川總督。視察水害後。所談如左。觀臺灣。先感覺治水及交通。為重要問題。欲對此傾注全力。顧不僅于當局。希地方民。亦一致協力遂行事業。觀各地方要施設之事。非常多數。然多無經費。故望地方民考慮。而頭前溪治水工事。亦欲至急施行。督府已有計及。欲與地方民協力當之。然不使地方民有所損害也云々。

# 竹市報午機 兩日間停鳴

設於新竹東門市場屋蓋之竹市報午機。因受二十四二十五兩日雨害破壞。月三十三十一兩日。為修理故。報午機之報午停鳴。

# 震災記念日 瑞芳庄行事

本九月一日。為關東大震災記念日。瑞芳庄。當日依年例。財團法人大日本國民禁酒同盟會主唱之「無酒日」。全庄一齊禁酒謹慎。並改善生活經濟。圖國民精神作興。實施教化運動。又本年值時局問題。特與教化團體及學校公共團體等。連絡協調欲底云。

# 女慰師演成悲劇 為教育界大問題
照子在院中自白(中)

山崎照子。于芝山岩自殺未遂事件。為臺灣教育界問題。現入臺北醫院之照子談云。就與萩原先生之問題。自始而言。第二高女在學中。崇拜先生。因而轉念思慕。東京旅行中奉悲先生。而先生有述歸之復信。初會時先生有言俟不能受汝之愛。二次會時。則由先生。積極的抱擁接吻。故我亦以全身的泰先生。固知先生有夫人右子。每于草山北投水源地士林陪時。便有愛汝之言。彼此之心情。竟為夫人所覺。由是不能再會。其後先生曾言與汝訣別。因兩者俱無益。若不用陪自然忘忘。然終不能一日不逢。遂決意情死以了之。而先生言願左右。乃慣被棄。而辭死途。二十七日午前十時五十九分。汽車到士林。在芝山岩山中。以奔鈍自殺。終歸失敗。乃由二丈崖上跳落。全身大受打撲傷。全治要三年。若先生打消與生之戀愛。接吻。抱擁等。則生有疑先生之人格。先生對生自殺未遂事件以來。未曾一訪病院。其態度不過欲逃世間問題也。月經閉兩月云者為虛詞。其實順調。當初以為男女抱擁。便能姙娠。故甚為惡慮。事出意外。而疑先生之人格。藉科之請求。因無何等內體的關係。應不為斷然問題也。

# 與他人女 戀愛不該
山崎女家談

萩原氏與照子之戀愛關係。為事實。萩原氏寄與照子書信五通鎖在。兩人之間。愛有內體的關係。然抱腰接吻。照子亦經自白。照子之愛情自殺。出於對除之途。由士林寄與萩原之遺書中。有必單獨而死之怨訴。身為教師。而與他人女有戀愛遊戲。太為不肖。何不早告其親。物質的之事。不為問題。然如此事件。乃臺灣教育界之恥辱。以如何更生之。第余無何等權限。終無奈何。以外不能有所言也。

# 萩原教諭 務使更生
室田校長談

第二高女校長室田有氏。以沈痛態度語次。現余正謹慎中。一切任州及文教局主裁。諸對此方面詢問。其他無話。少頃乃云現在余信萩原氏之潔白。關余所執態度。受種々世評。然余以為害處矣。松田某其他務迫之事。余不能明言。余現正思及萩原君。其將

# 州當局所執 態度決定
教育課長談

臺北州當局。對萩原教諭山崎照子自殺未遂事件之態度。萩原氏已提出辭表。應照其辭意。決為依願免職。據瀨川教育課長談。萩原教諭從來成績優秀。多有同情之點。然事已至此。不得不加考慮。內體的關係。則信萩原教諭所言。准對川崎之態度指摘法。認有遺憾之點。為教諭者。自有以外方法。有云成世間問題時。若等乃起周章。若于事件後知之真相調查結果。州態度已決。其以何法。即問亦不言也。

# 萩原態度 有遺憾處
安武局長談

事之真相。已問州當局報告。余因認州當局之處分法。其辭退與否。不問發表。要之萩原教諭之行動。認有遺憾之點。(未完)

# 取調放火犯

竹南郡三灣庄人張蛋。生之虎蛤子者。年三十。憤被家以白眼。及養父虐待。遂欲乘機洩恨。去二十七日。乘家人睡眠中。自上午三時半。在張家置物室點火於茅葺屋蓋。火焰登時上燃。幸被鄰人及早發見。經十分間撲滅。其後於置物室。發見火柴殼。及引火諸物。費和被召喚取調中云。

# 告發密屠豚

嘉義市新富町六丁目蔡尚。年四十三。東石郡義竹庄過路子郭江母。年三十三。同郡布袋庄前東港人曾弄。年三十九。同何立。年三十二。以上四名。去二十九日午前十時半。在市內新富町六丁目周天賜之炊事場。密屠豚二頭。當場被該管派出所員發見。拘入司法室訊問。因郭知母。何立。兩名去二十五日曾在同所密屠二頭。此回被抓。故並告發案云。

# 水上庄長 後任問題
庄民等陳情

嘉義郡水上庄會計役黃清水氏。為就任於水上庄番子寮明渠甘蔗原料委員。月前辭退會計役。為此同庄助役非奇品氏。對同庄書記林棟梁氏為後任者。然而同庄々長黃靖輝氏。嫌棟梁年少。另薦三名。然嘉義郡長谷川庶務課長。竟內定林棟梁氏。黃庄長乃大憤慨。決意辭退。同管內庄民聞知。忿作陳情書。簽印者六十餘名。向庄長留任。日前黃已提出辭表。管內居民林樹木。黃天河。黃大松。黃福生諸氏。外一百三十餘名。再作陳情書。提出於臺南州知事。及嘉義郡守。希望留任。若黃氏決意辭退。即乞任命前番路庄長黃源氏。近日中。將再選舉代表。[illegible]

# 大新自動車 車掌被拘 從業員憤慨

大新自動車會社長。近因旅閩不在。其職員一部。每藉運轉手及車掌從業中服裝及[illegible]。將其衣具。遍行搜查。恐其有私蓄車票。然每次皆未有發見何等動作。大失所期。如去二十九日夜。主事者某。不知向郡吏。作何語言。將某女車掌。喚到郡衙留置。從業員一同。聞之憤慨。連日大起衝動。行將以促社長之英斷。對該主事者有所處置云。

# 臺北市內 大清潔

去二十四日。北部暴風雨。稱近年罕見之強烈。臺北市內浸水家屋二三萬戶。浸水後到處臭味甚池。腸窒扶斯。赤痢諸消化器傳染病。逐漸發生。州衛生課。決定徹底的施行大清潔法。將撥出一萬五千圓。購買石灰及消毒藥水。欲無料付與於浸水家屋。臺北市內大清潔施行日期。決定如左。去二十九日。已對衛生委員傳胡桂氏其他通知。雨天順延云。

南署管內
九月一日 新富町 文武町 東園町
二日 綠町 榮町
三日 東門町 兒玉町 新榮町
四日 古亭町 南門町 樺山町
五日 直轄 大安 六張犁
六日 濱町 老松町
七日 若竹町 富田町
八日 新起町 元園町 有明町 濱町

北署管內
一日 宮前町 大橋町
二日 御成町
三日 下奎府町
四日 建成町
五日 直轄 港町 大龍峒
六日 太平町三丁目 永樂町
七日 太平町一丁目 太平町二丁目 永樂町四丁目
八日 太平町五丁目 大宮町 中崙

# 滿洲國承認已確定
出淵大使談

三十日皓奴電。出淵大使。方就歸途。三十日對當地記者團語左。對於滿洲。日本毫無合併意思。縱有如何國際的障害。亦必排之。而承認滿洲國。方針已確定也。

# 大震災九周年
## 三陛下御默禱

三十一日東京電。天皇皇后皇太后三陛下。一日午前十一時五十八分。際大震災九周年。天皇皇后兩陛下將在宮中御座所。皇太后陛下在大宮御所默禱。祈慘死者冥福。被服廠舊址。同日一木宮相參向。木下總務課長參向橫濱。在其靈前燒香云。

# 對於重要法案 兩黨態度決定

民政黨

三十一日東京電。民政黨院內幹部會。決定黨之態度如左。
一、豫算案。附希望意見。贊成原案。
一、商品券取締法案。
一、產業組合法中改正法案。
一、金錢債務調停法案。
一、負債整理組合法案。
一、製絲業法案。
一、部或附加以修正贊成之。
一、其他政府案原案贊成。
政友會提出之米穀法改正。中央金庫法案反對。

政友會

三十一日東京電。政友會秋決定豫算案並重要法案黨之態度。三十一日午前十時。在本部開代議士會。滿場一致。決定左記重要案。正午散會。
一、豫算案附以附帶決議。原案可決。附帶決議。三年計畫。改訂為二年計畫。使其徹底。
一、米穀法中改正法案。修正為朝鮮。臺灣米。粟之輸入。加以制限。原案四億五千萬圓。修正增加為四億八千萬圓。附帶決議可決。
一、米穀需給特別會計法案。買上資金四億五千萬圓修正為四億八千萬圓可決。
一、不動產融資損失補償法案以附帶決議附可決。
一、金錢債務調停法案。削除金額超過千圓之項。修正可決。
一、農村負債整理組合法案。於政府提出法案。將政友會中央金庫法案多少修正。而包括之。政友案自然消滅。

# 震災十周年記念日 市民默禱一分間
主開記念映畫之夕

九月一日。為關東大震災第十周年記念日。臺北市午前十時五十八分。鳴報午機。及各工場汽笛。並各寺院撞鐘伐鼓。同時市民一齊。默禱一分間。市當局。在乘合車。貼震災記念單。其他臺北市教化團體行事如左。
一、臺北市聯合青年團。同日午前五時。全員集于新公園廣場。由西澤團長檢閱。奉讀國民精神作興詔書。默禱二分間。
二、州及市教化聯合會。臺北禁酒會。並基督教婦人矯風會臺北支部等主開。自三十一日起二日間。每晚七時半。假新公園。開震災記念日映畫夕。
三、依臺北禁酒會所託。由市教化聯合會手。配布無酒日之傳宣單及圖案等。

# 震災紀念日 臺北州行事

九月一日。為關東大震災第十周年紀念日。臺北州決定行事如左。
一、午前十時四十分起。於州廳員。齊集州廳會議室。中瀨知事訓示。
一、十時五十八分起。一分間默禱。
一、中食用糙米。如體當年當日災變苦痛之情狀。

# 不正秤罰金

新竹郡下舊港庄新社人郭達才。及藥種商劉某。自八月中旬。專用不正秤量。所用秤器。被警察檢閱時發見。去三十日。郭受罰金十圓。劉二十圓。

# 文山新店庄 製茶競技

文山郡新店庄。主開製茶競技會。去二十九日起兩日間。于同庄直潭王烏龜宅。招集庄下七部落茶農七十五名。開包種茶製造競技會。雖適包種茶不況時。而製茶品質亦異常盛會。

# 元安東總督遙拜式
於臺北偕行社舉行
總督軍司令官以下參列

元臺灣總督安東大將既薨去。三十一日。在北官民有志。於臺北偕行社。舉行遙弔式。式場設於階下大廣間。場內設祭壇。壇正面及左右。陳列無數供物。午後一時。安宮眞。擬文武官民有志。及臺灣平定會員。二百餘名參列。式既始。齋員修祓。獻饌。齋主誦遙弔詞。中川總督。阿部軍司令官。文官小濱長官代理。武官諸水參謀長。民間松木電力社長各總代。臺灣平定會長後藤法院長。及齋主等。以次奉奠玉串。齋員撤饌。式以畢。一同退散。一時五十分云。

# 時評

政府反對政友會案。及政友會反對政府案。最後勝負。決之貴族院之從違。貴族院所繫實重哉。

○

兩者之案。不論如何。當視其政策。何者眞能救國。何者眞能救民。從而贊成之。否則不決之。是為至公。是為超然。新所門全其使命矣。

○

國東大震災紀念日。一次到來。一次感慨。今也。時局重大。匡救艱難。全國民庶。論今追昔。皆應臥薪。揭勵繁固。則雖局以安。險途只夷。不亦可期乎。

○

學術未振興。學界先爭論。失學術因只研究而同。然所爭論至於衍動。則事態大矣。且醫謀要二千萬圓。不易實行。可想而知之。

○

印度輸入貨。關稅超五成。本邦海外貿易。尤如棉布一色。影響絕大。各國關稅。如此激增。救國際經濟改善。不可能也。奈何。

○

臺北第二高女萩原教頭。與女弟子山崎照子孃。惹起戀愛問題。衝動全島。瀆職教育界。此為最大。乘此總決算。而大清潔之。請為光明。乃可復也。

○

照子孃之言曰。同遊草山北投。水源地。士林。又積極的接吻抱擁。且奉以全身之愛。而渠又有妻之言。男女師弟間。此而可為。孰不可為耶。

○

山崎家之言曰。職在女校教頭。旣敢與人家女。戀愛遊戲。不使其親早知。臺灣教育界之恥辱。良不誣也。法治國民。因重法律。而教育家。尤重道德。又風教。既不為護法。反從而破壞之。誰爭開缺。不亦宜耶。

# 北港

## 舉傳達式

飛者本島水害罹災民。蒙御下賜救恤金之內。當郡受配付二十五圓二十錢。阿部郡守。以左記順序及場所。對管內罹災民。舉傳達式。八月二十九日午前九時。[illegible]派出所。同十一時。[illegible]派出所。八月三十日午前九時。北港郡役所會議室。同十一時[illegible]派出所。

## 獎勵栽培

[illegible]

# 二水

## 道路改修

二水警所管內保甲道路。日前暴風雨。損害之處甚多。當局依左記期日。施行保甲道路改修。
一、八月二十九日。一、二、三、四保。
一、八月三十日。五、六、七保。

## 陳情續聞

[illegible]

## 同窓懇親

[illegible]田中公學校出身者同窓會。[illegible]

## 電光不足

[illegible]

# 新營

## 救恤傳達

新營郡下。自七月三十一日。至八月二日。三日間大洪水。[illegible]

## 吏員視察

[illegible]

## 拾得報出

[illegible]

## 召集乙巡

新營郡警察課。去三十日午前八時起。召集乙種巡查二十六名。於[illegible]新營運動場。[illegible]

# 嘉義

## 講習修了

[illegible]

## 拘嫌疑者

[illegible]

## 舉城隍祭

[illegible]

# 詩壇

平安吟社雅集
東京 岡田天籟
[illegible]

廣告
聲明 [illegible]
內科 小兒科 臺北市太平町二丁目 [illegible]